

政務活動費収支報告書

平成28年4月28日

鳥栖市議会議長 中村 直人 様

会派名 天 桜 会

代表者 松隈 清之



鳥栖市議会政務活動費の交付に関する条例第11条第1項の規定により、平成27年度政務活動費に係る収入及び支出を報告します。

1 収 入



| 項 目 | 金 額 | 備 考 |
|-----------|-------------|-----|
| 政 務 活 動 費 | 1,080,000 円 | |
| 利 息 | 41 円 | |
| | 0 円 | |
| | 円 | |
| 計 | 1,080,041 円 | |

2 支 出

| 項 目 | 金 額 | 備 考 |
|---------------|-------------|-----|
| 研 究 研 修 費 | 102,840 円 | |
| 調 査 旅 費 | 662,262 円 | |
| 要 請・陳 情 活 動 費 | 117,440 円 | |
| 資 料 作 成 費 | 35,025 円 | |
| 資 料 購 入 費 | 18,876 円 | |
| 広 報 費 | 0 円 | |
| 広 聴 費 | 0 円 | |
| 人 件 費 | 0 円 | |
| そ の 他 の 経 費 | 65,233 円 | |
| 計 | 1,001,676 円 | |

3 残 額 78,365円

政務活動費支出決定書

| | |
|---|---|
| 代表者 | 経理責任者 |
|  |  |

| | | |
|-------|------------------------------------|---------|
| 会派名 | 天桜会 | |
| 支出項目 | 研究研修費 | 平成 27年度 |
| 支出決定日 | 平成 28年 3月25日 | |
| 支出金額 | 102,840 円 | |
| 支出内訳 | 鳥栖市議会セミナー 鳥栖市・都市マーケティング研修会費 3名分 | |
| 支出の相手 | 山下 永子 | |
| 支出年月日 | 平成 28年 3月25日 | |
| 備考 | | |

| 内容 | | 金額 | 支出先 | 項目 |
|-----------|-----------|-----------|-------|--|
| 鳥栖市議会セミナー | | 102,840 | 山下 永子 | <ul style="list-style-type: none"> ・研究研修費 ・資料作成費 ・広報費 ・調査旅費 ・資料購入費 ・その他の経費 |
| 支出番号 | 支出日 | 通帳引出日 | 立替者 | 清算日 |
| 16 | 28年 3月25日 | 28年 3月25日 | | 28年 3月25日 |

九州産業大学准教授、山下永子先生を鳥栖市に招き別紙日程のとおり6回にわたって鳥栖市・都市マーケティング研修会に参加した。

1人34,280円 × 3人 = 102,840円(詳細は別紙)

山下セミナー収支報告書

収入の部

| 項目 | | 説明 |
|--------|-----------|---------------|
| 出席者負担金 | 650,000 円 | 50,000 円×13 人 |
| 計 | 650,000 円 | |

支出の部

| 項目 | | |
|-----|-----------|---------------------|
| 報酬費 | 300,000 円 | 講師謝礼 (50,000 円×6 回) |
| 需要費 | 135,000 円 | 印刷代等 |
| | 10,630 円 | 第6次鳥栖市総合計画代 |
| 計 | 445,630 円 | |

差引残 204,370 円

残金については、1 人当たり 15720 円を返却させていただきます。

| | |
|-------|-----------|
| 自民クラブ | 110,040 円 |
| 天桜会 | 47,160 円 |
| 新風クラブ | 47,170 円 |

以上報告します

山下セミナー世話人

平成 28 年 3 月 25 日

鳥栖市議会セミナー日程一覧(案)

講師：九州産業大学 准教授 山下永子先生



| 回 | 日にち | テーマ | 概要(予定)*変更もあります。 |
|-----|-----------|--|--|
| 第1回 | H27.7.14 | マーケティングの基礎・都市マーケティングとは | マーケティング「売れ続ける仕組みをつくること」の考え方の基礎や、基本的な思考や分析の方法について、ワークを交えながら学んでいただきます。 |
| 第2回 | H27.8.18 | マーケティング戦略① 内的環境分析(鳥栖市の強み弱み) | 議員の皆様が考える鳥栖市の強み弱み、また統計データや文献から読み取る鳥栖市の強みや弱み、さらに、九産大学生から見た鳥栖市についての評価分析(アンケート)の結果から抽出された強み弱みの比較を通じて、鳥栖市の本当の強み弱みを明らかにします。 |
| 第3回 | H27.10.13 | マーケティング戦略② 外的環境分析(鳥栖市の機会脅威・競合分析) | これからの時代、鳥栖市の強みを活かせる機会はあるのか、強みを活かすことを阻む脅威は何か。また、鳥栖市が機会を捉えて強みを活かせる方向性での競合はどこか。ワークやディスカッションを通じて検討します。 |
| 第4回 | H27.11.10 | マーケティング戦略③ 市場の選定(鳥栖市が狙うべき市場とは・標的市場・差別化) | 鳥栖市の重点市場を検討し、その市場のメインターゲットを想定し、競合の中で選ばれるための方法を考えます。 |
| 第5回 | H28.1.12 | マーケティング戦略④ 標的市場の分析(鳥栖市が提供する顧客価値) | 選定した市場におけるメインターゲットに提供する顧客価値について、メインターゲットとに関する公開データや資料を基に、検討します。 |
| 第6回 | H28.2.9 | マーケティング戦略⑤ 戦略最適化(鳥栖市のマーケティングミックス) | 鳥栖市が売れ続けるための、シンプルなマーケティング戦略を検討しモデルプランを策定し、共有します。 |

・グループワークを行う回もあります。

・後半にはチームに分かれチームごとの作業に取り組む場合もあります。

★マーケティングは、いかに、自分以外の人の価値観や購買行動を理解できるようになるか。という事が大切なので、単なる知識や技術ではなく、調べる、考える、共有するという作業が主になります。

政務活動費支出決定書

| | |
|---|---|
| 代表者 | 経理責任者 |
|  |  |

| | | |
|-------|---|---------|
| 会派名 | 天桜会 | |
| 支出項目 | 調査旅費 | 平成 27年度 |
| 支出決定日 | 平成27年4月26日 | |
| 支出金額 | 51,150円 | |
| 支出内訳 | 平成27年4月26日(日)～27日(月) 東京都千代田区(拉致問題国民大集会) 横須賀市(街路灯防犯灯LED化ESCO事業に係る 公募型プロポーザルの実施について) | |
| 支出の相手 | 柴藤泰輔 | |
| 支出年月日 | 平成27年4月26日 | |
| 備考 | | |

出張計画書兼受領書

| 決定 | 経理責任者 | 期間 | 出張者氏名 | 旅費(円) | 受領印 |
|----------|-------|--|-------|--------|---|
| | | 平成27年4月26日から 平成27年4月27日まで 1泊2日 | 柴藤 泰輔 | 51,150 |  |
| | | | | | |
| | | | | | |
| | | | | | |
| | | | 合計 | 51,150 | |
| 出張先 | | 内 容 | | | |
| 東京都千代田区 | | 拉致問題国民大集会出席 | | | |
| 神奈川県横須賀市 | | 街路灯防犯灯LED化ESCO事業に係る公募型プロポーザルの実施について | | | |

旅費明細

①1人当りの日当等

(単位:円)

| 日当 | 宿泊料 | 車賃(東京都内) | その他 | 合計 |
|-------|--------|----------|-----|--------|
| 5,200 | 13,100 | 2,900 | | 21,200 |

②1人当りの運賃表

(単位:円)

| 区間 | | 区分 | 交通手段 | 鉄道賃 モノレール | 新幹線 特急料金 | 航空賃 | バス 船賃 | その他 | 合計 |
|-------|-------|-----|--------------|--------------|-------------|--------|----------|-----|--------|
| | | 往・片 | | | | | | | |
| 鳥栖 | 博多 | 往復 | JR | 1,120 | | | | | 1,120 |
| 博多 | 福岡空港 | 往復 | 地下鉄 | 520 | | | | | 520 |
| 福岡空港 | 羽田空港 | 片道 | スターフライヤー | | | 11,990 | | | 11,990 |
| 羽田空港 | 浜松町 | 片道 | モノレール | 490 | | | | | 490 |
| 羽田空港 | 福岡空港 | 片道 | スターフライヤー | | | 14,090 | | | 14,090 |
| 日比谷 | 横須賀中央 | 片道 | 都営地下鉄 ・京急 | 930 | | | | | 930 |
| 横須賀中央 | 羽田空港 | 片道 | 京急 | 810 | | | | | 810 |
| | | | | | | | | | 0 |
| | | | | | | | | | 0 |
| 合計 | | | | 3,870 | 0 | 26,080 | 0 | 0 | 29,950 |

| 内容 | | 金額 | 支出先 | 項目 |
|------|-----------|-----------|----------|--|
| 調査旅費 | | 51,150 | スターフライヤー | ・研究研修費 ・資料作成費 ・広報費 ・調査旅費 ・資料購入費 ・その他の経費 |
| 支出番号 | 支出日 | 通帳引出日 | 立替者 | 清算日 |
| 4 | 27年 4月26日 | 27年 4月26日 | | 27年 4月26日 |

セブン-イレブン
 鳥栖本鳥栖町店
 佐賀県鳥栖市本鳥栖町379-4

電話：0942-84-2047 店#1

2015年03月10日(火) 17:11 責065

インターネットバンク払込領収書
 (代金収納サービス払込領収書)

お客様控

天桜会

シバトウ タイスケ 様

¥26,080-

払込先名 SFJ (04/26 SFJ040

他 確認番号 410814058)

お客様用連絡先

●SF CALL CENTER (国内線予約・案内センター ナビダイヤル0570-07-

払込票番号

7161-0100-78601

2015年03月10日

ストアスタンプ

15.3.10

- 注文内容についてのお問合せや変更・取消・返品・返金等は、セブン-イレブンのお店ではお受けできません。上記お客様用連絡先にお問合せ下さい。
- 本票を保管頂く場合は、印刷面を内側に折り、保管をお願い致します。

出張報告書

平成 27年 4月 30日

会派名 天 桜 会
代表者 松 隈 清 之 様

出張者 柴 藤 泰 輔




下記のとおり出張したので、その概要を報告します。

記

- 1 出張先
 - ・東京都千代田区(日比谷公会堂)
 - ・神奈川県横須賀市(横須賀市役所)
- 2 出張日時 平成27年 4月26日(日) ～ 平成27年 4月27日(月)
- 3 出張要件
 - ・拉致問題国民大集会
 - ・街路防犯灯LED化ESCO事業に係る公募型プロポーザルの実施について
- 4 処理内容
 - ・市民一人ひとりに拉致問題の意識を持たせ、世論によって国を動かし早期解決に取り組んでいく。
 - ・街路防犯灯のLED化を推進することにより電気代などのランニングコストを下げ、また取り換え作業の職員の作業を軽減する。
- 5 調査所感 出張者ごとに別紙のとおり添付します。

5 出張者ごとの調査所感

出張者 柴藤泰輔 

・拉致問題国民大集会

拉致問題は、最終的には我が国、日本と北朝鮮の問題であるが政府を動かすのは世論である。国民一人ひとりが拉致問題を真剣に考えなければ解決の道はない。もし自分の親や兄弟が拉致されたら。今回の集会には安倍晋三内閣総理大臣、山谷えり子拉致問題担当大臣をはじめ各党の拉致問題担当の国会議員が出席した。期待ができない挨拶もあり残念である。家族会の方も高齢化が進み本当に時間がありません。拉致被害者の横田めぐみさんは、今から38年前の昭和52年11月15日に部活動の帰りに北朝鮮の工作員に拉致されました。中学校1年生の時でした。めぐみさんは工作船の船底に押し込まれ北朝鮮に着くまで、お母さん、お母さんと泣き叫び、壁を指でかきむしり北朝鮮に着いたときは爪がはがれかけ血だらけだったそうです。こういった現状を我々は伝えなければなりません。自分たちの家族が幸せならそれでいい、そういった考えは捨てなければなりません。私たち日本人の多くが、同じ国で生まれ育った人々の悲劇について、思いをめぐらすことが出来なかったのは、とても悔やまれることです。しかし、国民一人一人がこの拉致事件を自分たちの問題としてとらえ、日本人としての行動を考えていけば解決の道は見つかると思います。

最後に安倍内閣総理大臣、山谷拉致問題担当大臣および各党拉致問題担当議員の挨拶を記します。

安倍晋三内閣総理大臣

国民大集会に当たり、総理大臣としてご挨拶を申し上げます。言うまでもなく、安倍政権にとって拉致問題の解決は、最重要課題です。このことは北朝鮮側には繰り返し伝え、交渉を進めていますが、現在までのところ、北朝鮮側から拉致被害者について具体的な情報を含む調査結果は出てきていません。この交渉に当たっては、当然拉致問題を最優先で交渉していくことをお約束いたします。先月、政府として、「対話と圧力」の基本方針のもと、わが国が独自に行っている北朝鮮措置の延長を閣議決定しました。すべての拉致被害者を取り戻すため、引き続き北朝鮮側が調査を迅速に行い、その結果を速やか、かつ正直に通報することを、今後も強く求めていきます。また、問題の解決には、国際社会と

しっかりと連携をとりながら、北朝鮮に対し圧力をかけていく必要があります。昨年12月に、国連の安全保障理事会で初めて、人権状況を含む北朝鮮の状況が議題として採択され、拉致問題を含む包括的な議論が行われました。先月末には、国連の人権理事会において、わが国とEUとの共同提出により、安保理がこの問題に、継続的かつ積極的に関与することを期待する旨を明言した北朝鮮人権状況決議が採択されるなど、国際社会では拉致問題の解決を求める気運がこれまでになく高まっています。こうした気運を盛り上げるために、家族会の皆様、そして多くの国民の皆様が世界に働きかけをしていただいたことを御礼申し上げたいと思います。大切なことは、拉致問題を解決しなければ北朝鮮がその未来を描いていくことはできないということを北朝鮮にしっかりと理解させていくことが大切です。その認識のもと、北朝鮮は直ちに被害者全員を日本に返すべきであり、そのことを改めて強調したいと思います。拉致被害者の日本への帰国なくして拉致問題の解決はないわけです。先日、ご家族の皆様とお会いして、皆様のご高齢になる中、改めて解決に向けての切なる思いに触れました。一刻の猶予も許されないとの思いを改めて強くしました。すべての拉致被害者が速やかに日本の土を踏むという結果を実現するために、あらゆる手段を尽くします。困難はありますが、ご家族の、そして被害者の皆様が抱き合う日が訪れるまで私の使命は終わりません。日朝平壤宣言に基づき、諸懸案を包括的に解決すべく、「対話と圧力」、「行動対行動」の原則を貫き、引き続き全力を尽くします。我々は、拉致被害者、そしてご家族の皆様と常に共にある、この思いをしっかりと胸に刻みながら解決に向けて全力を尽くしていくことをお約束して、私のご挨拶とさせていただきます。皆さん一緒にがんばりましょう。ありがとうございました。

山谷えり子拉致問題担当大臣

皆様こんにちは。激しい怒りとともに、会場いっぱいお集まりいただき、誠にありがとうございます。全員の救出まで、あきらめることなく、負けることなく進み、そして結果を出していきたいと思えます。拉致は、北朝鮮による国家犯罪です。そして我が国への主権侵害です。さらに人権侵害でもあります。一日も早く解決しなければなりません。拉致被害者の心と身体の状態、また家族の皆様のご心痛を察するに、一刻も猶予できない問題です。長く閉ざされていた日朝協議の扉が開きました。しかし、北朝鮮は約束である報告を出してきません。このような中で、先月、わが国独自で課している、北朝鮮に対する制裁措置を延長しました。また、総理もおっしゃいましたが、国連の場であつてないほど北朝鮮の拉致問題、人権侵害問題を解決せよという気運が高まっています。昨年末の国連総会では、これを

「人道に対する罪」とし、責任者の国際刑事裁判所への訴追を求める決議が圧倒的多数で可決されました。そして先月、国連の人権理事会でも高いレベルの決議が採択され、安保理の議題になってきています。私も、関係国、関係者の皆様とお会いしながら、この解決を求めて訴えているところです。さらにこれを強化するために、来週私はアメリカに行きます。米国政府関係者と意見交換をする他、日本政府主催で、「北朝鮮による拉致を含む人権侵害に関する国際シンポジウム」をニューヨークで開催します。このシンポジウムでは私が基調講演を行う他、マルヅキ・ダルスマン国連北朝鮮人権状況報告者やロバート・キング北朝鮮人権問題担当特使、拉致被害者ご家族等にスピーカーとしてご参加いただく予定で、こうした機会を通じて、拉致問題の解決を強く国際社会に訴えていきます。拉致問題の解決のためには、総理も言われた通り、北朝鮮自身に、この問題を解決しなければ北朝鮮の未来を描くことは困難であると認識させることが必要です。このためにも、わが国独自の措置はもちろんのこと、国際的な圧力の背景に「対話と圧力」、「行動対行動」の原則を貫き、北朝鮮との交渉に強く当たっていく必要があります。他の項目が進んでも、この拉致問題、最重要・最優先課題が進まなければ日本は評価しないと北朝鮮にしっかりと伝えていきます。拉致問題は安倍内閣にとって最重要・最優先課題です。引き続き皆様のご理解、ご支援を力に、オールジャパンで取り組みながら、すべての被害者の奪還、救出、帰国に向けて務めていきます。本日は誠にありがとうございます。

古屋圭司 自民党拉致問題対策本部長

みなさん、今日もありがとうございます。拉致被害者を戻さなければ北朝鮮の未来はない。これを分からせると、総理も今改めて言明されました。私たち政府、拉致議連、家族会、そしてそれぞれの政党は、同じ意志で同じ方向に向かって取り組んでいます。それを総理はみごとに表現されました。今、総理、山谷大臣からそれぞれ報告がありましたが、私は自民党の拉致問題対策本部長として、今取り組んでいること、最近取り組んだことをご紹介します。まず、3月24～26日まで、私と塚田一郎事務局長、そして救う会の島田洋一教授(副会長)がアメリカに出張しました。目的は、上下両院の国会議員に会って、以下の取り組みを要請したことです。ご承知のように、2004年に、アメリカ人のデヴィッド・スネドンという人が、中国の雲南省で拉致された疑いが極めて高い。状況証拠はそろっています。私も、拉致問題担当大臣だった時からずっと、アメリカの国務省に、「これを認めるべきだ」と働きかけてきましたが、非常に腰が引けているのが現実です。思い起こせば日本も、拉致問題がニュース等で明るみに出た後、政府は、反省を込めて言うと、残念ながら認知が遅れました。遅れたことが解決

を遅らせている原因になっていることは間違いないと思います。今アメリカは、上下両院ともに共和党が優勢で、その影響力は今まで以上に民主党、オバマ政権に対してあります。だからこそ、共和党の有力議員に精力的に会ってきました。デヴィッド・スネドンはユタ州出身なので、ユタ州出身の議員に会ってきました。中でもマイク・リー議員は最近非常に名前が売れている上院議員です。その他4名に会ってきました。それは、アメリカの上下両院で拉致問題の決議をしてほしいということ、そしてデヴィッド・スネドンの問題をしっかり入れてほしいということです。もう一つ、国連でも100人以上の拉致がCOIで正式に認められましたので、日本人の拉致問題もしっかり入れてほしいということです。マイク・リー上院議員は、「古屋さんのアイデアは非常にいい。その背景にはこういうことがある」といいました。そして、昨年11月末にケリー国務長官に対して、10数名の上下両院議員連名でデヴィッド・スネドン氏の問題についての調査をさらに進めろという要請文が出ています。今年2月28日には、下院で、北朝鮮に圧力をかける制裁法案が通過しました。だからこそ今、この問題をしっかり上下両院の共和党議員から圧力をかけることは極めて効果があります。ややもすると内政干渉かもしれませんが、我々は議員外交という立場でお互いに胸襟を開いてその話をさせていただきました。ワシントンDCにある日本大使館の政務担当公使をこの問題の担当として、しっかりと情報交換をしていただくことで取り決めてきました。もしアメリカが、デヴィッド・スネドン氏の拉致を認めざるを得ない状況になったらどうなるか。オバマ大統領も、ブッシュ大統領も、家族会の横田夫妻や飯塚さんに会っています。「拉致問題に協力する。シンパシーを感じる」と言っていますが、もしアメリカ人が拉致されたということが認めざるをえなくなったらどうなるでしょうか。アメリカ人の国民性として軍隊を出してでも必ず取り返す。相当な影響が出るはずですよ。だからこそ、同盟国同士として真の連携ができるようになるんです。ですから、たった一人のアメリカ人の問題であっても、これは本当に大きな問題だということはみなさんにもご理解いただきたいと思います。だからこそ、これからもこの問題をしっかりとフォローしていきたいと思っています。

2点目。やはり国民の世論の啓発をして、北朝鮮に対して怒りを爆発させることが必要です。3月27日に、党本部の大ホールで、「めぐみへの誓いー奪還」という舞台劇を行いました。夜想会という六本木の俳優座で演劇をしているグループにお願いして、昼と夜2回公演をしてもらいました。両方とも、あっという間に超満員となりました。この芝居は、北朝鮮に捕われの身でいる被害者の皆様が、塗炭の苦しみを味わいながらも、絶対にあきらめることなく祖国日本の土を踏みしめる日を待っているというものです。会場から出てきた皆さんは、本当に涙を出しながら、ハンカチで目頭を押さえておられました。そして怒りを感じていました。こういった取り組みは、かつて私が大臣の時に4回公演しましたが、今後とも、色々な立場で協力をして是非やっていただきたいと思っています。3つ目。昨年4月、「8人死亡、4人未入

境」という過去の経緯はあるものの、再調査をすることに。茶番と言えば茶番です。だけどそこまで彼らは認めざるを得なくなった。ドアをこじあけた。しかし、ここからが胸突き八丁の協議だと私も記者の方に言いました。今そういう状況です。4月になるともう1年ですよ。今の状況で1年を迎えることは絶対に許すわけにはいきません。だからこそ、自民党拉致問題対策本部では、制裁強化について連休明けに早速議論し、速やかにまとめて政府に提案したいと思っています。塚田一郎議員にその座長として取り組んでいただくこととしています。私たちは、政府、拉致議連、家族会、そして各政党が一致結束をして、徹底的な圧力をかけることによって対話を引き出して、私たちが、家族が納得できる拉致問題の解決に向けて確実に動くように全力を尽くしたいと思います。遺骨問題や日本人妻の問題が前進したからといって、拉致問題が解決しない限り、私たちは一切制裁解除を認めるわけにはいきません。拉致問題解決に全力で頑張ることをお約束してご報告とさせていただきます。ありがとうございました。

松原 仁 民主党拉致問題対策本部長代行

拉致問題の解決のために、今日もたくさんの方々にお集まりいただき、そのみなさんの力で、何としても早期の解決を一緒になって、オールジャパンで頑張っていきたいと思っています。4点申し上げたい。1点は、我々がもう1回、明快に認識をしなければならないことは、私たちが何回か米国に行って国務省関係者と話した時に、アーミテージ氏(元国務副長官)が、「拉致は現在進行形のテロである」と。今、IS、イスラミック・ステイツという問題があるが、あそこが現在進行形のテロを犯しているのならば、北朝鮮による日本人拉致問題は今も続く、現在進行形の拉致であり、テロであり、このテロを行っている国を我々は許すことはできない。彼らは今、進行しているテロをしているんだということを、我々はもう1回怒りの根底にもたなければいけないと思っています。2つ目。今、古屋さんからいいお話がありました。拉致の解決は圧力がなければ解決しません。私がこの場所で何回も言っているように、かつて米国のブッシュさんによる「北朝鮮悪の枢軸」発言があって、北朝鮮側は極めて冷や汗をかき、米国の圧力、脅しによって拉致被害者5人が日本に帰国することができたわけです。そういった圧力がなければ北朝鮮は対話をしません。張成沢という、まさに中国の代貸のような北朝鮮の政府高官が一昨年処刑され、中国の北朝鮮に対する圧力が高まる中で、北朝鮮は12年前と同じような状況になり、拉致の問題を含め議論しなければならない環境に追い込まれました。それから約1年半が経過して、張成沢ショックは、中朝間ではあの時よりは収まっているかもしれない。時間が経てば経つほど、拉致問題に関する強力な圧力は減ってしまう。その中で古屋さんが言うように、米国において再び北朝鮮はテロ国家で

あるという決議が上がれば、これはブッシュさん以来の強力な圧力になる。そして中国の張成沢処刑による圧力とダブルになって、拉致問題に対して彼らに対話をせざるをえない原点になると思っています。こういう動きに対しては、党派に関係なく私も応援したいと思ひ、今日皆さんと一緒に、米
国が同盟国として、北朝鮮に対して強い決議を上げることに期待し、また行動しようではありませんか。
宜しく願いいたします。3点目。このストックホルム合意。ここまで不誠実な北朝鮮の態度があった時
に、ストックホルム合意に関して、私たちはどのようにしてこれを否定というか、棚上げというか、「違
うんだよ」と言う。今日安倍さんがここに来て、強いメッセージを出しましたから、彼らも理解しているかもし
れません。しかしこれは、外務省も分かった上で、ストックホルム合意に関しては、徹底的に「そうい
うことなんだよ。違うんだよ」と北朝鮮側に言う必要があると思います。4点目。私が拉致問題担当大臣の
時に、北側が私に様々なルートで接触する時に、彼らが言いたいことは1点でした。「朝鮮総連の中央
会館をなんとかしてくれ。競売を取りやめてくれ」と。「日本は三権分立だからできませんよ」と言っても、
「本気で拉致を解決しようと思うならできるはずだ」と。こんな議論があったわけです。私は、彼らにとっ
て、彼らの様々な面子、また彼らの実態から見て朝鮮総連がそこにあるということが彼らにとって大きな
ポイントです。逆に言えば、これは司法が三権分立の中でやることではあるけれど、この部分は日本
にとって大きな切り札だと認識しています。翻って今どうなったか。今、中央会館は競売でグリーンフォ
レストが買って、現に今、競売期間中も含めて、朝鮮総連が活動している。国の資金を使ったあの銀行
の問題を含め、整理回収機構が今600億円を超えるお金をまだ回収していない段階で、誰がどう考え
ても一杯食わされた話になっている。許せないと私は思っています。私は先般、質問主意書を出しま
した。例えば朝総連の中に様々なビデオカメラがある。生活に最低限必要というものでなければ、全
部回収機構が差押えすることができるわけです。それぐらいのことをやって、徹底的に揺さぶってい
かなければ、彼らは今収まったと安心してしまいます。安心させてはいけません。私はチェックは必要だと考え
ています。朝総連をあのグリーンフォレストが買った。そしたら50億円の抵当権を、事実上朝総連の管
理下になる白山の出版会館が付けています。事実上、朝鮮総連が再びロンダリングをして、あの会館
を取り戻したような図式になっている。おかしい。私はこのことに関しては、あらゆる法的手続きを取り
ながら、日本はそんなに甘くないぞというメッセージを北に伝えなければいけないと思っています。最
終的には、政府の力強いリーダーシップ、外務省の気合の入った交渉、また古屋さんを中心とする議
員外交にゆだねるわけですが、我々もオールジャパンで協力する。もう時間がないんです。共に気合
を入れて、取り戻すために行動して行きましょう。

上田 勇 公明党拉致問題対策委員長

本日は、この国民大集会に大勢の皆様、誠にありがとうございます。今、日朝交渉において、大きな成果をご報告できないことは誠に残念なことでありますが、水面下で、実務的には非常に厳しいせめぎ合い、そして進展もあるのではないかと承知しています。しかし、まだまだこの交渉はなかなか厳しい状況で、これは是非とも成功させていかなければならない。そして日本の拉致問題の解決に向けて必ず成果を出していかなければならないと思っています。先ほど、安倍総理も、山谷大臣からもご報告がありましたが、政府の取り組み、それだけではなく交渉をする。全面的に当たるのは政府ですが、拉致議連、また各政党とも政府の交渉をしっかりとサポートし、一致団結してこの問題で圧力をかけていかなければならない時だと思っています。そして多くの皆様方にお集まりをいただきました。これによって、国民の声を、この拉致問題を必ず解決しなければならないんだ、そうならなければ日朝交渉は成果を見ることができない、そういう強いメッセージにしていかなければならないと思っています。先ほどから、「時間がない」というお話がありました。まさに、「今年が決戦のとき」です。この1年間、必ずこの戦いに勝利するためにも、日本の政府、国会、また国民の総意で、一致団結して、一枚岩で、この交渉を成功させるために全力で臨んでいかなければなりません。必ず成果を出すように、私たちもできるだけ努力をしていきます。どうかこれからも宜しく願いいたします。本日は大変ご苦勞様です。

柿沢 未途 維新の党拉致議連副幹事長

みなさん、こんにちは。国民大集会にご参集の皆様方、本当にお疲れ様です。わが党も昨年9月に、新たに結党されましたが、拉致問題対策本部を設け、今取り組みを進めています。「夏の終わりから秋の初め」。こういう話は一体、どこに行ってしまったのでしょうか。やはり、制裁のあり方も含めて、私たちも北朝鮮という国に対する向き合い方を考える必要が出てきているのではないかと思います。そして北朝鮮は、最近の報道によると、この段階で20発もの核を持ち、ミサイルを持って、この日本も含めて世界に向けてこのような体制をしいているわけです。そして国内でも、自国民、また自らの政府高官に対して背筋も寒くなるような、凄惨な粛清を行い、自国民を強制収容所に入れる。こういう広範な人権侵害を行っている国家です。国連の報告書でも、そのことは「人道に対する罪」とされている。こうした状況の中で、この拉致問題も含めて、まさに北朝鮮という国家が国家として存立しているということ、

そのこと自体が世界に対する、また人間に対する脅威である。このことを、世界に対して、拉致問題の被害者である私たち日本が、また日本人が発信をしていかなければならないと思っています。そうした気持ちを強く持って、そしてオールジャパンという言葉のもと、日本全体が、日本人が一丸となってこの取り組みを進めていくことが以前にもましてさらに大切になっていると思います。飯塚代表初め、家族会の皆さん。本当に長年の取り組みに対して、すばらしい、大きな成果を勝ち取ることができるよう、私たちも手を取り合って邁進していくことをお約束し、そして会場の皆様方も、これからもご支援を賜りますよう心からお願いしまして、ご挨拶いたします。みなさん頑張りましょう。ありがとうございました。

中山 恭子 次世代の党拉致問題対策本部長

私たちの党は、平沼赳夫党首を初め、小さい党ですが、全員拉致被害者救出に向けて熱い思いを持った政治家の集団です。今日はお忙しい中、国民大集会にご参加いただき、ありがとうございます。また今日も、地方議会の皆様がたくさんご参加いただいています。これも非常に心強いありがたいことと思っています。そして私はいつも、櫻井よしこさんが、何もおっしゃらずに常に拉致被害者の家族の方々と一緒になって、この大集会をしてくださっていることに、心から感謝の念が湧いてくるどころです(拍手)。よしこさんありがとうございます。今日は党の方針というより、私個人の考えになるかもしれませんが、今の拉致問題に対する動きを非常に残念な思いで見えています。せっかく拉致被害者救出に熱い思いを持っている安倍総理のもとで、拉致被害者救出の積極的な動きがあつてよいはずだと思っておりますが、昨年1年間の動きをみてみますと、その1年間を冷静に客観的に振り返ってみますと、昨年5月29日にストックホルム合意がありました。先ほど、松原先生からもお話がありましたが、このストックホルム合意では北朝鮮に監禁されている拉致被害者の救出は主要なテーマになっていません。外務省の説明では、国交正常化交渉において遺骨の話や日本人花嫁の話が進展する中で、拉致問題が置き去りになってはならないということで、拉致問題もしっかり含めましたよというのがストックホルム合意の中身です。拉致被害者救出がメインテーマではなく、「入れてあげましたよ」と付属的なこととして扱われていました。非常にびっくりしましたし、あつてはならないことだと感じました。さらに昨年7月には、国連が核・ミサイルに関してとっている北朝鮮措置に加えて、日本が拉致問題を進展させるために独自で課している制裁措置を、「日朝交渉が続けられなくなると困る」という理由で一部解除しました。これも拉致被害者救出のめどがたっていない。北朝鮮から被害者のリストが出されたわけでもなく、被害者の現状について何の知らせもない中で、拉致被害者救出のためにかけた制裁措置を解除した。

これも、あってはならないことだと考えています。10月に再度制裁を課す必要があったと考えています。10月になってやっと安倍総理の指示で、日本にとって拉致問題が最重要課題であると北朝鮮に伝えに訪問に行ったというありさまで。それまで最重要課題として拉致問題が扱われていなかったという証のような状況です。私たちは、国交正常化は拉致被害者の帰国があって初めて行うのが日本政府の方針だと思っていました。しかし、安倍総理のもとにある今の政府の考え方や行動はちょっと違っていると言っているのだらうと思っています。国交正常化のためには拉致被害者が犠牲になってもしょうがないという従来からの考え方が相当部分、支配しているように見えてなりません。今年1月の総理の施政方針演説を聞きました時にも、総理は去年の施政方針演説では、「すべての拉致被害者の安全確保及び即時帰国に向けて全力を尽くしてまいります」とおっしゃっていました。ところが、今年の施政方針演説では、「拉致問題について北朝鮮は迅速な調査を行い一刻も早く、すべての結果を正直に通報すべきであります」と述べられただけで、被害者の救出や帰国については一言も触れておられません。調査報告ではなく被害者の帰国が主要なテーマでなければなりません。被害者を解放すると北朝鮮に決断させなければならない。リストが出てくるか、現状が知らされないで拉致被害者救出につながりません。私から総理にこのことを質問しました。被害者の救出について、「熱意を失っていない。必ず連れ戻す」というお答えをいただきました。総理がしっかり拉致被害者の帰国に向けて強い思いをお持ちだということは、今日のお話でもはっきりと見てとることができます。それにも関わらず、政府が行ってきていることは、総連問題も含めて、どう見ても、被害者救出に向け集中して、一体となって動いている様子が見えないんです。非常に残念なことだと思っています。その意味で、これからの北朝鮮との対応には、私は、被害者救出だけをテーマにした話し合いをしてもらいたい。国交正常化は、被害者が帰国した後で進めればいい。その前に、外務省が中心となった国交正常化のための交渉ではなく、被害者救出のプロの人たちによる作業が必要だと考えています。是非、今の政府の中で、これはある意味で国内問題かもしれませんが、政府の中でその点をしっかり、もう一度確認していただき、被害者救出、帰国、身の安全確保に的を絞って政府に動いてもらいたい、祈るような気持ちでいるところです。今日、ここにお集まりの皆様は、私から何か言う必要のない方々ばかりですが、この状態の時、一番力がある、頼れるのは世論です。どうぞ皆様、政府に向けて、拉致被害者救出に焦点を絞った政策を取ってほしい、安倍総理のおっしゃっていることを政府としてその通りに動いてもらいたいということを、政府に向けて強く要求していただきたいと思います。まだ、希望はあります。必ず救出できるはずだと考えています。今日は、この大会を機に、非常に重要な日になると思っていますので、被害者救出に向けての、改めての第一歩が今から始まってほしいと思っています。どうぞこ

れからもお力添えを宜しく願います。ありがとうございました。

井上 義行 日本を元気にする会拉致問題対策本部長

みなさんこんにちは。まず、ここにおられる家族の皆さんの家族が、未だに帰ってきていないことに対して、議員の一人としてお詫びを申し上げたいと思います。これまで私も、10何年間拉致問題に取り組んできました。昨年も申しあげました。先ほど、中山先生や松原先生からも話があったように、ストックホルム合意によってむしろ北朝鮮を有利にしてしまったのではないかという気持ちでいっぱいです。あのストックホルム合意は、確かに拉致問題を話し合うことにはなっています。しかし、北朝鮮から見れば、優先度については同時併行だと言いながら拉致問題を一番最後にしようとしている。特に最近、北朝鮮から聞こえてくるのは、「安倍総理だけが拉致問題にこだわっている」という言葉です。私は、エツと思いました。それはやはり、安倍総理の拉致被害者を帰国させることが最優先だという思いを、私は外務省が言っていないのではないかと思います。拉致問題というのは、松原先生からもお話があったように、本当にテロですよ。私も国会で、「まさにイスラム国と同じじゃないか」ということを安倍総理に質問したところ、「拉致被害者を返さなければ北朝鮮は未来を描くことはできない」という答弁をされました。やはり、拉致被害者が帰ってきて初めて北朝鮮の様々な問題が話し合われることになるんだろーと思います。今は、話し合っただけじゃなくて、「拉致被害者を返せ」ということなんです。拉致被害者は存在し、政府も認めています。さらにリストもある。それを出すか出さないかの話です。私は、拉致問題においては、対話って本当にあるんだろか、出すか出さないかという話なんですね、皆さん。これこそが不退転の決意なんです。話し合っただけで、「そうですか」ということではない。外務省がもし話し合うのであれば、「私の腹を切っただけでも拉致被害者を返すまではここから戻らない」。こういう不退転の決意で臨まなければ、彼らは絶対動くことはありません。そのために、是非、全国の皆様に、本当に心の底からこの不退転の気持ちを伝える必要があると思います。最近の地方選でも、あるいは国政選挙でも、拉致問題を訴える人がすごく少なくなった。そんなことで拉致被害者が帰ってくるかと私は思います。是非、ここにいる皆さんが、一人ひとりに拉致問題の大切さ、そして拉致被害者を取り戻すこと、北朝鮮に向かって拉致被害者が帰ってこなければあなた方の未来はないということを、訴え続けようではありませんか。皆さんに重ねてお願いがあります。毎回この場でお願いばかりですが、私も北朝鮮の拉致被害者を救出する法案を既に作っています。こうした法案で圧力をかけて、北朝鮮に向けて、拉致被害者の帰国なしに決して妥協することはないということを、言い続けることをお誓いし、ご挨拶とさせてい



たきます。皆さん戦っていきましょう。

以上、救済会全国協議会ニュースより

・街路防犯灯LED化ESCO事業に係る公募型プロポーザルの実施について

LED証明の技術開発は日進月歩で進んでいます。家庭内のLED電球も出始めに比べると求めやすい価格となってきた。当初は高価なものであり自治体によっては家庭用LED電球の購入補助をすることもありました。今回着目したのは横須賀市が、明るい横須賀で、犯罪のない安全で安心なまちづくりをめざしてということで、街路防犯灯の全灯一斉LED化ESCO事業を実施されることです。事業内容は別紙資料のとおりですが、鳥栖市内の街路灯をLED化した際の最初のコストやランニングコストを担当課に確認したところ、現在の街路灯の電気使用料については、1本あたり月 381 円であり、これを 2,478 基の年間電気使用量に換算すると、1,132 万 9,416 円。これらを全てLED化した場合、消費電力 20 ワットまでの契約で計算すると、1本当たりの電気使用量が月 186 円で、年間電気使用料は 553 万 896 円となり、年間 579 万 8,520 円の削減となる。LED化に係る工事費について、現在、1本あたり約3万円ほどの工事費がかかると見込まれ、2,478 基で約 7,434 万円となるとのことであった。しかし当然およそ 2,500 基の発注になれば単価も下がると思われる。いったんLED化にすれば約10年は交換の作業がなくなるわけで交換の手間を考えればメリットはあると考えられる。

政務活動費支出決定書

| | |
|---|---|
| 代表者 | 経理責任者 |
|  |  |

| | | |
|-------|---|---------|
| 会派名 | 天桜会 | |
| 支出項目 | 調査旅費 | 平成 27年度 |
| 支出決定日 | 平成27年5月18日 | |
| 支出金額 | 160,230円 | |
| 支出内訳 | 平成27年5月18日(月)～19日(火) 東京都稲城市 (オーエンス健康プラザ温水プールについて) 東京都練馬区 (西武池袋連続立体交差事業について) 埼玉県狭山市 (狭山市駅橋上駅舎・東西自由通路整備事業について) | |
| 支出の相手 | 松隈清之・江副康成・柴藤泰輔 | |
| 支出年月日 | 平成27年5月18日 | |
| 備考 | | |

出張計画書兼受領書

| 決定 | 経理責任者 | 期間 | 出張者氏名 | 旅費(円) | 受領印 | |
|--------|-------|--|---------|--------|-----|--|
| | | 平成27年5月18日から 平成27年5月19日まで 1泊2日 | 松隈 清之 | 53,410 | | |
| | | | 江副 康成 | 53,410 | | |
| | | | 柴藤 泰輔 | 53,410 | | |
| | | | | | | |
| | | 合計 | 160,230 | | | |
| 出張先 | | 内 容 | | | | |
| 東京都稲城市 | | オーエンス健康プラザ(温水プール)について | | | | |
| 東京都練馬区 | | 西武池袋線連続立体交差事業について | | | | |
| 埼玉県狭山市 | | 狭山市駅橋上駅舎・東西自由通路整備事業について | | | | |

旅費明細

(単位:円)

①1人当りの日当等

| 日当 | 宿泊料 | 車賃(東京都内) | その他 | 合計 |
|-------|--------|----------|-----|--------|
| 5,200 | 13,100 | 2,900 | | 21,200 |

(単位:円)

②1人当りの運賃表

| 区間 | | 区分 往・片 | 交通手段 | 鉄道賃 モノレール | 新幹線 特急料金 | 航空賃 | バス 船賃 | その他 | 合計 |
|------|------|-----------|-------------|--------------|-------------|-----|----------|--------|--------|
| 鳥栖 | 博多 | 往復 | JR | 1,120 | | | | | 1,120 |
| 博多 | 福岡空港 | 往復 | 地下鉄 | 520 | | | | | 520 |
| 福岡空港 | 羽田空港 | 往復 | パック | | | | | 28,120 | 28,120 |
| 羽田空港 | 品川 | 往復 | | | | | | | |
| 品川 | 南多摩 | 片道 | JR | 470 | | | | | 470 |
| 南多摩 | 練馬 | 片道 | JR・西部池袋線 | 550 | | | | | 550 |
| 練馬 | 狭山市 | 片道 | 西部池袋線・西部新宿線 | 370 | | | | | 370 |
| 狭山市 | 品川 | 片道 | 西部特急・JR | 1,060 | | | | | 1,060 |
| | | | | | | | | | 0 |
| | | | | | | | | | 0 |
| 合計 | | | | 4,090 | 0 | 0 | 0 | 28,120 | 32,210 |

JTBぶっちぎり東京パック

$$39,200円 - (13,100 - 2,600) - 290 \times 2 =$$

28,120 円

| 内容 | | 金額 | 支出先 | 項目 |
|------|-----------|-----------|-------------|---|
| 調査旅費 | | 160,230 | JR九州旅行久留米支店 | 研究研修費 (調査旅費) 資料作成費 資料購入費 広報費 その他の経費 |
| 支出番号 | 支出日 | 通帳引出日 | 立替者 | 清算日 |
| 5 | 27年 5月18日 | 27年 5月18日 | | 27年 5月18日 |

領 収 証

C No. 384639

※ RECEIPT

平成 7 年 5 月 1 日

ご氏名

天桜会

様

(ご注意)
本証に、発行箇所名、領収日付及び領収者印の無いもの、ならびに金額を訂正したものは無効とします。

| | | | | | | | | |
|----|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 金額 | 7 | 1 | 1 | 7 | 6 | 0 | 0 | 円 |
|----|---|---|---|---|---|---|---|---|

ただし 5/18 宿泊費の代金として

収入印紙

上記金額正に領収いたしました。

中村孝正

九州旅客鉄道株式会社

箇所名 JR九州旅行久留米支店

領 収 証

C No. 384640

※ RECEIPT

平成 7 年 5 月 1 日

ご氏名

天桜会

様

(ご注意)
本証に、発行箇所名、領収日付及び領収者印の無いもの、ならびに金額を訂正したものは無効とします。

| | | | | | | |
|----|---|---|---|---|---|---|
| 金額 | 7 | 5 | 2 | 4 | 0 | 円 |
|----|---|---|---|---|---|---|

ただし JR券代として

収入印紙

上記金額正に領収いたしました。

中村孝正

九州旅客鉄道株式会社

箇所名

JR九州旅行久留米支店

出張報告書

平成 27年 5月 20日

会派名 天桜会
代表者 松隈 清之 様

出張者 松隈 清之
江副 康成
柴藤 泰輔



下記のとおり出張したので、その概要を報告します。

記

- 1 出張先 東京都稲城市役所 東京都練馬区役所 埼玉県狭山市役所
- 2 出張日時 平成 27年 5月 18日(月) ～平成 27年 5月 19日(火)
- 3 出張要件 稲城市オーエンス健康プラザ(温水プール)について
東京都練馬区 西武池袋線連続立体交差事業について
狭山市駅橋上駅舎・東西自由通路整備事業について
- 4 処理内容 市民プール代替施設としての健康センターについての一考察として
鳥栖駅周辺整備の整備手法への一考察として
- 5 調査所感 出張者ごとに別紙のとおり添付します。

(別紙)

5 出張者ごとの調査所感

出張者 松隈清之



①稲城市オーエンス健康プラザ（温水プール）

この健康プラザは施設だけでなくトレーニング機器や健康プログラムも充実していた。しかし、利用者数はそれほどでもなく施設の費用対効果としては疑問が残る。市民の健康促進という事業に対するアプローチの一つではあるが、事業効果として最大化するための検討は必要ではなかろうか。

②東京練馬区 西武池袋線連続立体交差事業及び大泉学園橋上駅

人口、交通量ともに本市との比較は難しいかもしれないが、それぞれに事業効果を感じさせるものだった。特に連続立体交差化事業は事業後の効果が目覚ましく道路体系に与える影響は大である。橋上駅も歩行者の動線に配慮され安全性に関しては効果が見込まれる。

③狭山駅（橋上駅）

住宅地としての開発が進み、歩行者中心の利用しやすい橋上駅と周辺整備がなされている。本市の鳥栖駅周辺とは環境が異なるが、街のイメージを活かした橋上駅と周辺整備に好感が持てた。

5 出張者ごとの調査所感

出張者 江副 康成

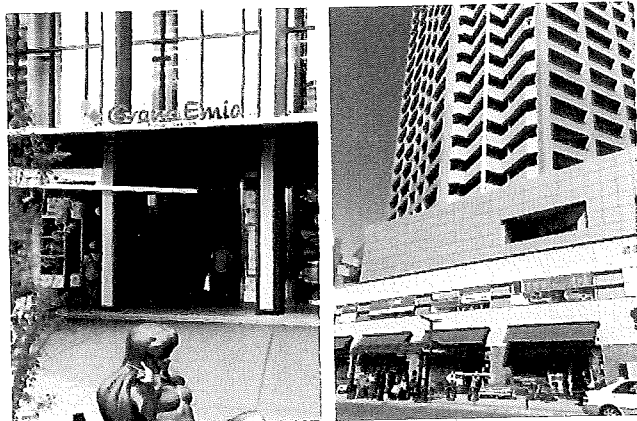


①稲城市オーエンス健康プラザ（温水プール）については病院併設という事もあり、健康志向のプログラム志向が明確であり、鳥栖市にとっても健康センター新規建設の際、大変参考になるものと感じられた。

②東京都練馬区 西武池袋線連続立体交差事業及び大泉学園橋上駅について説明を受けた後、それぞれ現地視察をした。

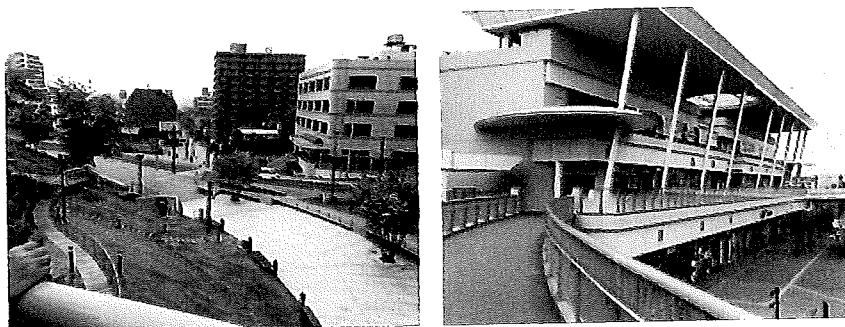


石神井公園駅（高架）と大泉学園駅（橋上駅）とを見比べると、線路越の街の行き来は平坦な石神井公園駅周辺に比べ、大泉学園駅前には階段エスカレーターなどでアップダウンが多いことがわかる。共に街の賑わいがこれから進んでいくんだろうという期待させるような状況ではありますが、大泉学園駅（橋上駅）の方はコンパクトな街になってしまう帰来は感じられた。



左は大泉学園駅（橋上駅）である。正面エントランスは建物の2階部分である。駅前ロータリー上にペDESTリアンデッキが設置されており、歩行者、自転車の自由な空間になっている。

一方、右は石神井公園駅（高架）で、地上が人々が行き交う平面となっている為、街の広がり余裕を感じさせる。一階にショッピング街などで出来、にぎわいを見せている。




③ 狭山駅（橋上駅）周辺の風景である。

ここは元々丘陵地帯であり、高低差を利用した駅前周辺整備がなされていた。ペDESTリアンデッキで建物がそれぞれ連携されており、横移動が大変便利である。橋上駅でありながら広々

とした空間を感じさせるところでもあった。

以上

5 出張者ごとの調査所感

出張者 柴藤泰輔 

・オーエンス健康プラザ(温水プール)について

この施設は温水プールはもちろんであるが、1階にあるトレーニングジム施設の充実である。マシンを見る限り利用者に負荷がかからないマシンであり、インストラクターによる指導も徹底している。またスタジオではヨガ教室やエアロビができるスペースであり、利用者が何度も来たくなる施設であると感じた。鳥栖市においても先進地の施設を参考に建設が進められていくと思われるが、料金設定や利用条件などの課題も考えていかなければならない。



・西武池袋線連続立体交差事業について

高架事業の説明の中で、駅も含めたまちづくりについて、効果や道路整備などに着目した。鉄道高架にすることにより、2.4キロメートル区間の9カ所の踏切がなくなったことである。高架にすることにより人の流れ、車の流れ、自転車の流れ変わって、利便性を感じました。連続立体交差にすることにより、鳥栖市で考えると東西分断の解消、幡崎踏切、田代踏切などの交通渋滞や踏切事故の解消に効果があると考えられます。

・狭山市駅橋上駅舎・東西自由通路整備事業について




狭山市駅西口駅前には約2.9ヘクタールの地区を整備されており総合的なまちづくりを感じました。また東西の自由通路も充実しており、駅の利便性を感じました。鳥栖市において橋上駅舎及び東西自由通路を目指した場合、駅周辺の開発はどうするのか。また現在、虹の橋を利用して歩行者は東西の通行はしているが、車両はどうするのか。自由通路ができれば、歩行者は現在より便利にはなるが、車両の渋滞緩和にはつながらない。課題は山積みである。

政務活動費支出決定書

| | |
|---|---|
| 代表者 | 経理責任者 |
|  |  |

| | | |
|-------|---|---------|
| 会派名 | 天桜会 | |
| 支出項目 | 調査旅費 | 平成 27年度 |
| 支出決定日 | 平成27年10月21日 | |
| 支出金額 | 41,960円 | |
| 支出内訳 | 平成27年10月21日(水)～22日(木) 第10回九州・沖縄防衛議員連盟協議会総会 | |
| 支出の相手 | 江副康成 | |
| 支出年月日 | 平成27年10月21日 | |
| 備考 | | |

出張計画書兼受領書

| 決定 | 経理責任者 | 期間 | 出張者氏名 | 旅費(円) | 受領印 |
|---|---|--|-------|--------|---|
|  |  | 平成27年10月21日から 平成27年10月22日まで 1泊2日 | 江副 康成 | 41,960 |  |
| | | | | | |
| | | | | | |
| | | | | | |
| | | | 合計 | 41,960 | |
| 出張先 | | 内 容 | | | |
| 宮崎県都城市 | | 第10回九州・沖縄防衛議員連盟協議会総会出席 | | | |

旅費明細

(単位:円)

①1人当りの日当等

| 日当 | 宿泊料 | 車賃(東京都内) | その他 | 合計 |
|-------|--------|----------|-----|--------|
| 5,200 | 13,100 | | | 18,300 |

②1人当りの運賃表

(単位:円)

| 区間 | | 区分 往・片 | 交通手段 | 鉄道賃 | 新幹線 | 航空賃 | バス 船賃 | その他 | 合計 |
|-----|----|-----------|----------------------|-------|--------|-----|----------|-----|--------|
| | | | | モノレール | 特急料金 | | | | |
| 新鳥栖 | 都城 | 往復 | JR乗車券・ 新幹線・ 特急 | | 23,660 | | | | 23,660 |
| | | | | | | | | | 0 |
| | | | | | | | | | 0 |
| | | | | | | | | | 0 |
| | | | | | | | | | 0 |
| | | | | | | | | | 0 |
| | | | | | | | | | 0 |
| | | | | | | | | | 0 |
| | | | | | | | | | 0 |
| 合計 | | | | | 23,660 | 0 | 0 | 0 | 23,660 |

| 内容 | | 金額 | 支出先 | 項目 |
|------|-------------|-------------|----------|--|
| 調査旅費 | | 41,960 | 鳥栖商工センター | ・研究研修費 ・資料作成費 ・広報費 ・調査旅費 ・資料購入費 ・その他の経費 |
| 支出番号 | 支出日 | 通帳引出日 | 立替者 | 清算日 |
| 6 | 2015年10月21日 | 2015年10月21日 | | 2015年11月13日 |

領 収 証 234304

平成27年11月13日

天桜会 様

| | | | | | |
|-----------|--|----|---|---|--------|
| 金額 | | 百万 | 千 | 円 | |
| | | | | | 28,960 |

内消費税 〃
但し

| 入金明細 | |
|-------|----------|
| 現金 | 〃 28,960 |
| 小切手 | 〃 |
| 振込 | 〃 |
| クレジット | 〃 |
| その他 | 〃 |

収 入

印 紙

協同組合 鳥栖商工センター
 理事長 松 雪 秀 敏

〒841-0048 鳥栖市藤木町字若桜2番1

□事務局 TEL(0942)85-0727 FAX(0942)83-0488
 □旅行部 TEL(0942)85-1779 FAX(0942)83-0488

取扱者印

※取扱者印鑑を必ず押すこと。

※本証に公印、取扱者印、番号のなきもの及び金額の訂正並びに複写記入以外のものは無効とします。

出張報告書

平成 27年 10月 23日

会派名 天 桜 会
代表者 松 隈 清 之 様

出張者 江 副 康 成



下記のとおり出張したので、その概要を報告します。

記

- 1 出張先 都城グリーンホテル 2階「ザ・グリニッチ」(宮崎県都城市栄町27-2-1)
陸上自衛隊都城駐屯地 (宮崎県都城市久保原町)
- 2 出張日時 平成27年10月21日(水)から22日(木)まで
- 3 出張要件 ○九州・沖縄防衛議員連盟協議会総会
防衛講和「激動する国際情勢と日本」(杏林大学名誉教授 田久保忠衛氏)
○訓練視察、概要説明、模擬戦闘訓練
- 4 処理内容 国際情勢の昨今の課題と防衛行政の見識を再認識し、今後の議員活動の一助とすること
- 5 調査所感 出張者ごとに別紙のとおり添付します。

5 出張者ごとの調査所感

出張者 江 副 康 成



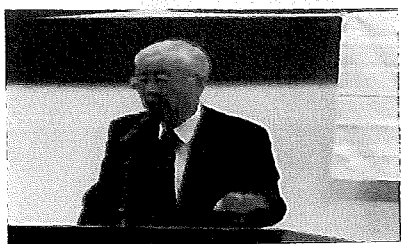
① まず、総会においてはそれぞれ議案の承認がなされた。また、次回の総会が佐賀県で行われるという事で、佐賀県の議員としては、責任ある態度で臨まなければならない。佐賀県においては、オスプレイ配備受け入れをどう位置づけるか、それに伴う目達原駐屯地の移設など国防上重要な問題が目



の前にあり、そうした事を整理したうえで、来年どうすれば有意義な九州沖縄防衛議員連盟協議会総会となるのか、個々の問題に真剣に取り組んでいかなければならないと感じました。

②防衛講話 演題「激動する国際情勢と日本」

10回九州・沖縄防



講師として田久保忠衛先生(杏林大学名誉教授)が招かれ、防衛講話がありました。アメリカの孤立主義的傾向と中国の尖閣、南沙諸島に見られる膨張主義、こうした新たな局面に対して日本は如何なる防衛体制整備と対応を取るべきか。国家は毅然とした態度を取るべきで決して理屈に合わぬ譲歩はすべきではない。沖縄返還時のエピソードを紹介し、指導者の姿勢が歴史に及ぼす影響

についてお話しされた。そうした国家間のパワーバランスという問題の他に、現代では IS など国際テロ組織へ如何に対応するかということが新たな課題となっている。そうした様々な状況に応じた抑止力、自衛力の強化のため、安保法制等法的整備は欠かせないものである。



③模擬戦闘訓練視察(陸上自衛隊都城駐屯地)

敵味方に分かれて実戦さながらの戦闘訓練であった。高射砲、戦闘機、ヘリ、戦車等高度な重火器を用いた相手に奪われた陣地を奪回するためのオペレーションである。轟音が轟き渡っていたが、近隣住民の理解を得られての訓練である。ただ、テロ対応を含めて、最後は鍛え抜かれた兵士の力を以てしか完全な制圧は出来ないことも感じられた。







以上

政務活動費支出決定書

| | |
|---|---|
| 代表者 | 経理責任者 |
|  |  |

| | | |
|-------|--|---------|
| 会 派 名 | 天桜会 | |
| 支出項目 | 調査旅費 | 平成 27年度 |
| 支出決定日 | 平成27年11月18日 | |
| 支出金額 | 143,812円 | |
| 支出内訳 | 平成27年11月18日(水)～19日(木) 長野県安曇野市(スマートインターについて) | |
| 支出の相手 | 松隈清之・江副康成 | |
| 支出年月日 | 平成27年11月18日 | |
| 備 考 | | |

出張計画書兼受領書

| 決定 | 経理責任者 | 期間 | 出張者氏名 | 旅費(円) | 受領印 |
|---|---|--|-------|---------|---|
|  |  | 平成27年11月18日から 平成27年11月19日まで 1泊2日 | 松隈 清之 | 67,330 |  |
| | | | 江副 康成 | 67,330 |  |
| | | | | | |
| | | | | | |
| | | | 合計 | 134,660 | |
| 出張先 | | 内 容 | | | |
| 長野県安曇野市 | | ・スマートインターについて | | | |

旅費明細

(単位:円)

①1人当りの日当等

| 日当 | 宿泊料 | 車賃(東京都内) | その他 | 合計 |
|-------|--------|----------|-----|--------|
| 5,200 | 13,100 | 0 | | 18,300 |

(単位:円)

②1人当りの運賃表

| 区間 | | 区分 往・片 | 交通手段 | 鉄道賃 | 新幹線 | 航空賃 | バス 船賃 | その他 | 合計 |
|------|------|-----------|-------|-------|-------|--------|----------|-----|--------|
| | | | | モノレール | 特急料金 | | | | |
| 鳥栖 | 博多 | 往復 | JR | 1,120 | | | | | 1,120 |
| 博多 | 福岡空港 | 往復 | 地下鉄 | 520 | | | | | 520 |
| 福岡空港 | 松本空港 | 片道 | JAL | | | 22,800 | | | 22,800 |
| 松本 | 浜松町 | 片道 | JR特急 | 4,000 | 2,700 | | | | 6,700 |
| 浜松町 | 羽田空港 | 片道 | モノレール | 490 | | | | | 490 |
| 羽田空港 | 福岡空港 | 片道 | JAL | | | 17,400 | | | 17,400 |
| | | | | | | | | | 0 |
| | | | | | | | | | 0 |
| 合計 | | | | 6,130 | 2,700 | 40,200 | 0 | 0 | 49,030 |

| 内容 | | 金額 | 支出先 | 項目 |
|------|-------------|-------------|------|--|
| 調査旅費 | | 143,812 | JAL等 | 研究研修費 資料作成費 広報費 調査旅費 資料購入費 その他の経費 |
| 支出番号 | 支出日 | 通帳引出日 | 立替者 | 清算日 |
| 9 | 2015年11月18日 | 2015年11月18日 | | 2015年11月18日 |

スマートインター視察のためレンタカー、高速道路使用

領 収 証

167942

天桜会 様 27年11月18日

| | | | | | | | | | |
|--|----|-----|---|---|---|---|--|--|--|
| | 百万 | | 千 | 百 | 十 | 元 | | | |
| | | (印) | 7 | 9 | 3 | 8 | | | |

但し レンタカー代 消費税込 388 円含む

| | |
|-------------------------------------|-------|
| <input checked="" type="checkbox"/> | 現金 |
| <input type="checkbox"/> | クレジット |
| <input type="checkbox"/> | 小切手 |
| <input type="checkbox"/> | 手形 |

上記の金額正に領収いたしました。

鈴与レンタカー株式会社
 松本駅前店
 ③390-0815 松本市深志1-5-1
 TEL 0263-34-3711
 FAX 0263-32-8315

担当印

鈴与レンタカー株式会社

※本領収証に社印・担当印なきもの、複写でないもの、及び金額欄の訂正されたものは無効です。

車検受付中です。
お腹洗って、車長持ち♪下部洗車



領収書

印紙

松本SS
 TEL 0263-35-2530 120531
 信光石油株式会社
 長野県松本市深志2-2-9
 TEL 0263-35-2525

売上 2015年11月19日
 13:17
 上 様 \$
 現金フリー 00-120531-90001-0001-9

出光ゼアス P- 2(内)
 6.28 L ①136.0 854円
 01200.00

合計 854円
 (内、消費税等(8.00%)) 63円

釣銭 1万円: 9,146円
 5千円: 4,146円
 1千円: 146円

伝No: 10123 担当: 0329

ご利用ありがとうございます。



料金所では一旦停車してください。

領 収 書

料金所 安曇野

お問合わせは、中日本お客さまセンター
 フリーダイヤル: 0120-922-229
 上記番号をご使用になれないお客さまは
 TEL: 052-223-0333 (有料)

15年11月18日16時25分
 車種 普通

通行料金 ¥360-
 (現金)

—入口料金所— 松本
 ハイウェイカード・回数券の払戻しは
 2016年3月31日をもって終了します。
 中日本高速道路株式会社
 愛知県名古屋市中区錦2-18-19
 取扱番号210-00451557-00

天桜会政務活動費



WEB f2692b92ec67d20e6e06cc6685762315
2015年10月26日 21:48

領収書 (運賃/料金専用)
RECEIPT

下記の金額正に領収いたしました。

RECEIVED FROM : **天桜会 様**
金額

THE SUM OF : **¥ 45,600 円** (税込み)

| | | |
|--------|----------------|----------------------------|
| 但し | IN PAYMENT OF | 運賃/料金として AIR FARE-FREIGHT |
| 航空券番号 | TICKET NUMBER | 55012415393018/019 |
| 航空券発行日 | DATE OF ISSUE | 2015年10月20日 |
| 発行所 | PLACE OF ISSUE | 日本航空 |
| 備考 | REMARKS | 現金・クレジットカード・その他のお支払い分を含みます |

日本航空株式会社
Japan Airlines Co., Ltd.

ご利用区間・運賃明細

| お客様 | 搭乗日 | 出発地 | 到着地 | 便名 | 利用運賃 | 金額 |
|----------------------|-----------|-----|-----|---------|-----------|---------|
| EZOE YASUNARI 様 | 11月18日(水) | 福岡 | 松本 | JAL3545 | 先得割引-タイプA | ¥22,800 |
| MATSUGUMA KIYOYUKI 様 | 11月18日(水) | 福岡 | 松本 | JAL3545 | 先得割引-タイプA | ¥22,800 |

合計金額

¥45,600



WEB adc44b46b976ca6f7cd92350630126e0

2015年10月26日 21:45

領収書 (運賃/料金専用)

RECEIPT

下記の金額正に領収いたしました。

RECEIVED FROM : 天桜会 様

金額

THE SUM OF : ¥ 35,380 円 (税込み)

| | | |
|--------|----------------|----------------------------|
| 但し | IN PAYMENT OF | 運賃/料金として AIR FARE-FREIGHT |
| 航空券番号 | TICKET NUMBER | 55012415593159/160 |
| 航空券発行日 | DATE OF ISSUE | 2015年10月20日 |
| 発行所 | PLACE OF ISSUE | 日本航空 |
| 備考 | REMARKS | 現金・クレジットカード・その他のお支払い分を含みます |

日本航空株式会社
Japan Airlines Co., Ltd.

ご利用区間・運賃明細

| お客様 | 搭乗日 | 出発地 | 到着地 | 便名 | 利用運賃 | 金額 |
|----------------------|-----------|--------|-----|--------|-----------|---------|
| EZOE YASUNARI 様 | 11月19日(木) | 東京(羽田) | 福岡 | JAL333 | 先得割引-タイプA | ¥17,690 |
| MATSUGUMA KIYOYUKI 様 | 11月19日(木) | 東京(羽田) | 福岡 | JAL333 | 先得割引-タイプA | ¥17,690 |

合計金額

¥35,380

出張報告書

平成27年11月20日

会派名 天 桜 会
代表者 松 隈 清 之 様

出張者

松 隈 清 之
江 副 康 成



下記のとおり出張したので、その概要を報告します。

記

- 1 出張先 長野県安曇野市
- 2 出張日時 平成27年11月18日(水) ~平成27年11月19日(木)
- 3 出張要件 梓川スマートインターについて
- 4 処理内容 (仮)山浦スマートインター設置に向けた取り組みにここでの知見を活用したい
- 5 調査所感 出張者ごとに別紙のとおり添付します。

(別紙)

5 出張者ごとの調査所感

出張者 松隈清之



スマートインターの設置に関しては国、高速道路会社、自治体の三者の連携が欠かせないが、特に自治体の熱意が設置への大きな要素であるという感想を持った。もちろん設置場所や周辺道路の構造上の問題もあると思うが、ここの整備に関しては高速道路会社は概ね協力的のように感じられた。まずは自治体が必要性を国土交通省に熱意を持って伝えることで準備段階に移行することが本市にとっても重要となろう。

本市では該当箇所が長崎道の山浦パーキングと九州道の鳥栖 - 久留米間になると思われるが、いずれにしてもジャンクション付近の渋滞解消と街づくりの観点からの更なる調査が必要ではなかろうか。

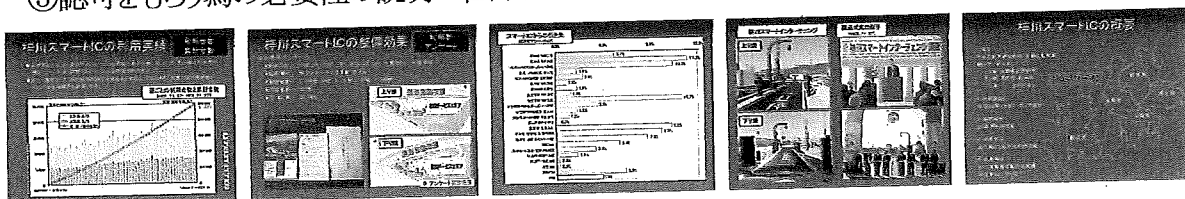
5 出張者ごとの調査所感

出張者 江 副 康 成



安曇野市役所において、都市建設部管理課 庶務係長 横山佳久氏より

- ①梓川スマートICの整備効果について
- ②実施計画書作成時における整備効果の見込みと目標について
- ③認可をもらう為の必要性の説明の仕方について、多くのデータ資料により説明を受けた。



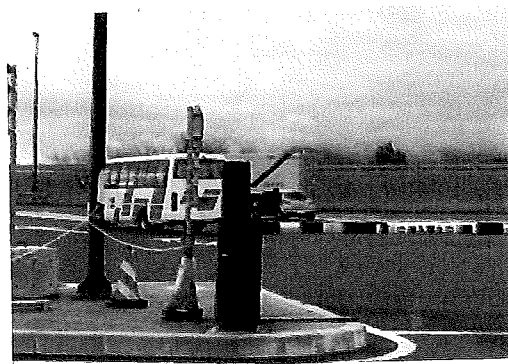
(資料の抜粋)

今回は、長崎自動車道上の鳥栖インターと東脊振インターとの間にある山浦パーキングにスマートインターを早急に作りたいという地元の声を是非実現させたいという思いからの行政視察でしたが、今回視察させていただいた梓川スマートインターは安曇野インターと松本インターとの間に造られていて、まして全く同じ位置関係となり、様々な観点から大変参考になりました。

これまで、既存の IC 間にスマートインターを作るとインター利用者の分散になるだけではないかと設置反対の論拠にすることもあります。データにより 3 つのインター全体として以前と比べて利用者増につながっていることの説明を受けました。



また、スマートインターチェンジの準備段階(地方での計画検討・調整段階)において、国として必要性が確認できる箇所等について、国が調査を実施する「準備段階調査」を実施することと現在なっていますが、地元から合わせて地元自治体から声を上げることの必要性を改めて感じました。政治的な環境整備も大事だとも教えていただきました。

また、現地視察として、梓川スマートインターへ同行の上現地で説明及び質疑応答を受けました。ここでは、誤進入時の対応ができる戻りレーンが用意されており、リスク管理がなされていた。また、その場合、通信設備により、遠隔操作がなされており、現場でも対応が必要な場合は最寄りのインターチェンジから係が出動する体制が敷かれ、コストアップにならない工夫がなされていた。






以上

政務活動費支出決定書

| | |
|---|---|
| 代表者 | 経理責任者 |
|  |  |

| | | |
|-------|--|---------|
| 会派名 | 天桜会 | |
| 支出項目 | 調査旅費 | 平成 27年度 |
| 支出決定日 | 平成27年11月19日 | |
| 支出金額 | 100,450円 | |
| 支出内訳 | <p>平成27年11月19日(木)～21日(土)</p> <p>栃木県宇都宮市(宇都宮市通学路交通安全プログラムについて)</p> <p>東京都(日本への愛情をはぐくむ教科書の作成、普及の取組について)</p> <p>東京都(文部科学省:教科用図書採択について)</p> <p>東京都日野市(子どもに対するEmpathyの大切さ、重要さの取組について)</p> | |
| 支出の相手 | 柴藤泰輔 | |
| 支出年月日 | 平成27年11月19日 | |
| 備考 | | |

出張計画書兼受領書

| 決定 | 経理責任者 | 期間 | 出張者氏名 | 旅費(円) | 受領印 |
|---|---|--|-------|---------|---|
|  |  | 平成27年11月19日から 平成27年11月21日まで 2泊3日 | 柴藤 泰輔 | 100,450 |  |
| | | | | | |
| | | | | | |
| | | | | | |
| | | | 合計 | 100,450 | |
| 出張先 | | 内 容 | | | |
| 栃木県宇都宮市 | | ・宇都宮市通学路交通安全プログラムについて | | | |
| 東京都(日本教育再生機構) | | ・日本への愛情をはぐむ教科書の作成、普及の取り組みについて | | | |
| 東京都(文部科学省初等中等教育局) | | ・教科用図書の採択について | | | |
| 東京都日野市 | | ・子どもたちに対するEmpathyの大切さ、重要さの取り組みについて | | | |

旅費明細

(単位:円)

①1人当りの日当等

| 日当 | 宿泊料 | 車賃(東京都内) | その他 | 合計 |
|-------|--------|----------|-----|--------|
| 7,800 | 26,200 | 2,900 | | 36,900 |

(単位:円)

②1人当りの運賃表

| 区間 | | 区分 | 交通手段 | 鉄道賃 モノレール | 新幹線 特急料金 | 航空賃 | バス 船賃 | その他 | 合計 |
|-------|--------|----|--------|--------------|-------------|--------|----------|-----|--------|
| 鳥栖 | 博多 | 往復 | JR | 1,120 | | | | | 1,120 |
| 博多 | 福岡空港 | 往復 | 地下鉄 | 520 | | | | | 520 |
| 福岡空港 | 羽田空港 | 片道 | JAL | | | 25,300 | | | 25,300 |
| 羽田空港 | 浜松町 | 往復 | モノレール | 980 | | | | | 980 |
| 浜松町 | 宇都宮 | 片道 | JR・新幹線 | 1,940 | 2,790 | | | | 4,730 |
| 宇都宮 | 上野 | 片道 | JR・新幹線 | 1,940 | 2,260 | | | | 4,200 |
| 新宿 | 高幡不動 | 往復 | 京王線特急 | 640 | | | | | 640 |
| 高幡不動駅 | 百草センター | 往復 | バス | | | | 360 | | 360 |
| 新宿 | 浜松町 | 片道 | JR | 200 | | | | | 200 |
| 羽田空港 | 福岡空港 | 片道 | ANA | | | 25,500 | | | 25,500 |
| 合計 | | | | 7,340 | 5,050 | 50,800 | 360 | 0 | 63,550 |

| | | | |
|------|-------------|-------------|---|
| 内容 | 金額 | 支出先 | 項目 |
| 調査旅費 | 100,450 | 鳥栖商工センター | 研究研修費 調査旅費 資料作成費 資料購入費 広報費 その他の経費 |
| 支出番号 | 支出日 | 通帳引出日 | 立替者 |
| 10 | 2015年11月19日 | 2015年11月19日 | 清算日 |
| | | | 2015年11月19日 |

領 収 証 234313

平成27年11月17日


天桜会 様

| | | | | | | |
|-----|--|----|--|---|--|---|
| 金 額 | | 百万 | | 千 | | 円 |
| | | | | | | |

内消費税 等

但し

| 入金明細 | |
|---------|---------|
| 現金 等 | 57,300- |
| 小切手 等 | |
| 振込 等 | |
| クレジット 等 | |
| その他 等 | |




収入印紙
200円

協同組合 鳥栖商工センター
理事長 招 雪 秀 敏

〒841-0048 鳥栖市藤木町字若桜2番1

□事務局 TEL(0942)85-0727 FAX(0942)83-0488
□旅行部 TEL(0942)85-1779 FAX(0942)83-0488

取扱者印



※取扱者印鑑を必ず押すこと。

※本証に公印、取扱者印、番号のなきもの及び金額の訂正並びに複写記入以外のものは無効とします。

領 収 証 234311

平成27年11月17日

天桜会 様

| | | | | | | |
|-----|--|----|--|---|--|---|
| 金 額 | | 百万 | | 千 | | 円 |
| | | | | | | |

内消費税 等

但し

| 入金明細 | |
|---------|--------|
| 現金 等 | 1,730- |
| 小切手 等 | |
| 振込 等 | |
| クレジット 等 | |
| その他 等 | |


収入印紙

協同組合 鳥栖商工センター
理事長 招 雪 秀 敏

〒841-0048 鳥栖市藤木町字若桜2番1

□事務局 TEL(0942)85-0727 FAX(0942)83-0488
□旅行部 TEL(0942)85-1779 FAX(0942)83-0488

取扱者印



※取扱者印鑑を必ず押すこと。

※本証に公印、取扱者印、番号のなきもの及び金額の訂正並びに複写記入以外のものは無効とします。

天桜会政務活動費

出張報告書

平成 27年 11月 24日

会派名 天 桜 会
代表者 松 隈 清 之 様

出張者 柴 藤 泰 輔




下記のとおり出張したので、その概要を報告します。

記

- 1 出張先
 - ・栃木県宇都宮市(宇都宮市役所)
 - ・東京都(日本教育再生機構)
 - ・東京都(文部科学省初等中等教区局)
 - ・東京都日野市(いのちのミュージアム)
- 2 出張日時 平成27年11月19日(木) ~ 平成27年11月21日(土)
- 3 出張要件
 - ・宇都宮市通学路交通安全プログラムについて
 - ・日本への愛情をはぐくむ教科書の作成、普及の取組について
 - ・教科用図書採択について
 - ・子どもたちに対する Empathy の大切さ、重要さの取組について
- 4 処理内容 別紙調査所感に記述
- 5 調査所感 出張者ごとに別紙のとおり添付します。

5 出張者ごとの調査所感

出張者 柴藤泰輔 

・宇都宮市通学路交通安全プログラムについて

処理内容:先進地を参考事例として鳥栖市において児童・生徒が交通事故に巻き込まれないように安全対策に取り組む。

調査所感:鳥栖市でも毎年、通学路点検が各小学校区で実施され、危険個所の改善の要望があがっている。宇都宮市においても平成26年9月から小学校を中心に周囲約500メートルの範囲でスクールゾーンが設定されました。着目したのはスクール内に「注意 スクールゾーン」という注意喚起標識が設定され、ドライバーに認識させていることである。鳥栖市でも登校時間帯には交通指導員の皆様をはじめ多くの方が交通安全指導に立番されています。しかし何が一番大事かという点、ドライバーの万が一である。通勤時間帯で急ぐ気持ちはわかりますが、速度超過、無理な追い越し、信号無視が目立ちます。佐賀県は人口10万人あたりの交通事故件数が全国ワースト1です。ドライバー一人ひとりが交通安全に努めれば交通事故件数も減少しますし、児童・生徒が悲惨な交通事故に巻き込まれる子も無くなることでしょう。

・日本への愛情をはぐくむ教科書の作成、普及の取組について

処理内容:現在鳥栖市の中学校で使用されている歴史教科書の内容を検討し、近現代史の正しい内容の教科書普及の為の参考にしていく。

調査所感:まず中学校学習指導要領の社会科の目標を見てみると、「広い視野に立って、社会に対する関心を高め、諸資料に基づいて多面的・多角的に考察し、我が国の国土と歴史に対する理解と愛情を深め、公民としての基礎的教養を培い、国際社会に生きる平和で民主的な国家・社会の形成者として必要な公民的資質の基礎を養う。」とあります。そこで今使用されている歴史教科書がこの目標に

相違ないかを調査した。教科書によっては、学習指導要領が示す、国家、社会、文化等に尽くした人物が不足しているのが見受けられた。これからの我が国で求められるのは、日本及日本人としての価値観に基づいた教育であり、日本人としての自覚、日本人としての存在を前提としてのみ人の尊厳も成り立つのであり、真の日本人は同時にすぐれた国際人となり得るといふ考え方である。

・教科用図書の採択について

処理内容: 国の検定教科書の各分野の採択率に関して平等性が保たれているかを調査した。



調査所感: 今回の調査において着目したのは全国の教科書採択委員会の在り方である。鳥栖市においては2市4町の共同採択委員会で教科書が採択されているが、採択されるまでの経緯が不透明である。今後は採択の在り方についても調査が必要である。

・子どもたちに対する Empathy の大切さ、重要さの取組について

処理内容: 命の大切さを子どもたちへ伝え、いじめ・自殺防止に努めていく。

調査所感: いのちのミュージアムは、犯罪・事故・いじめ・医療過誤・一気飲ませなどによって、理不尽に生命を奪われた犠牲者の等身大の人型パネルは、その胸元には本人の写真や家族の言葉を貼り、足元には「生きた証」である靴を置いて、命の大切さを訴えてあります。生きたくても生きられなかった方の写真を見ますと何かの訴えを感じます。安全・安心なまちづくりを目指す中で我々に何ができるのか。いのちのミュージアムは全国展開されています。鳥栖市においてもパネルを展示し、子どもたちはもちろん、すべての方に見ていただき命の大切さを伝えていきたいと思っております。

政務活動費支出決定書

| | |
|---|---|
| 代表者 | 経理責任者 |
|  |  |

| | | |
|-------|--|---------|
| 会派名 | 天桜会 | |
| 支出項目 | 調査旅費 | 平成 27年度 |
| 支出決定日 | 平成28年2月17日 | |
| 支出金額 | 164,660円 | |
| 支出内訳 | 平成28年2月17日(水)～18日(木) 長野県上田市(産学官連携による地域中小企業支援とそこから波及する地域活性化について) | |
| 支出の相手 | 松隈清之・江副康成・柴藤泰輔 | |
| 支出年月日 | 平成28年2月17日 | |
| 備考 | | |

出張計画書兼受領書

| 決定 | 経理責任者 | 期間 | 出張者氏名 | 旅費(円) | 受領印 |
|--------|-------|---|-------|---------|-----|
| | | 平成28年2月17日から 平成28年2月18日まで 1泊2日 | 松隈 清之 | 54,200 | |
| | | | 江副 康成 | 54,200 | |
| | | | 柴藤 泰輔 | 54,200 | |
| | | | 合計 | 162,600 | |
| 出張先 | | 内 容 | | | |
| 長野県上田市 | | ・産学官連携による地域中小企業支援とそこから波及する地域活性化について (浅間リサーチエクステンションセンター「AREC」視察) | | | |

旅費明細

(単位:円)

①1人当りの日当等

| 日当 | 宿泊料 | 車賃(東京都内) | その他 | 合計 |
|-------|--------|----------|-----|--------|
| 5,200 | 13,100 | | | 18,300 |

②1人当りの運賃表

(単位:円)

| 区間 | | 区分 | 交通手段 | 鉄道賃 モノレール | 新幹線 特急料金 | 航空賃 | バス 船賃 | その他 | 合計 |
|------|--------------|----------|-------|--------------|-------------|-----|----------|--------|--------|
| | | 往・片 | | | | | | | |
| 鳥栖 | 博多 | 往復 | JR | 1,120 | | | | | 1,120 |
| 博多 | 福岡空港 | 往復 | 地下鉄 | 520 | | | | | 520 |
| 福岡空港 | 松本空港 羽田空港 | 往路 復路 | パック | | | | | 23,910 | 23,910 |
| 松本空港 | 松本 | 片道 | バス | | | | 600 | | 600 |
| 松本 | 上田 | 片道 | JR乗車券 | 1,660 | | | | | 1,660 |
| 松本 | 長野 | 片道 | 特急 | | 590 | | | | 590 |
| 長野 | 上田 | 片道 | 新幹線 | | 860 | | | | 860 |
| 上田 | 浜松町 | 片道 | JR乗車券 | 3,350 | | | | | 3,350 |
| 上田 | 東京 | 片道 | 新幹線 | | 2,800 | | | | 2,800 |
| 浜松町 | 羽田空港 | 片道 | モノレール | 490 | | | | | 490 |
| 合計 | | | | 7,140 | 4,250 | 0 | 600 | 23,910 | 35,900 |

JALパック(福岡空港→松本空港 羽田空港→福岡空港 1泊2日)

34,700円-(13,100-2,600)-290×1=

23,910 円

| 内容 | | 金額 | 支出先 | 項目 |
|------|------------|------------|------------|--|
| 調査旅費 | | 164,660 | 株式会社JALパック | 研究研修費 資料作成費 広報費 調査旅費 資料購入費 その他の経費 |
| 支出番号 | 支出日 | 通帳引出日 | 立替者 | 清算日 |
| 14 | 2016年2月17日 | 2016年2月17日 | | 2016年2月17日 |

上田駅より信州大学までタクシー使用

1602-0164
2016年2月4日

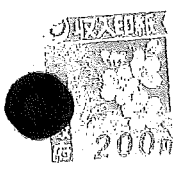
領 収 書

天桜会 様

金額 ￥104,100.-

上記の金額正に領収いたしました。但し、航空券代・宿泊代等として

| 領収内訳 | |
|----------|-------------|
| クレジットカード | ￥ 0.- |
| コンビニ決済 | ￥ 104,100.- |
| その他 | |



株式会社ジャルパック
〒140-8658 東京都品川区東品川2-4-1 野村不動産天王洲ビル
(電話受付時間 09:00~18:00)
JALダイナミックパッケージ: 050-3155-3330
上記以外のパッケージセンター: 050-3155-3320

領 収 証

2016年 2月17日

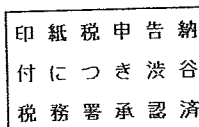
天桜会 様

金18,450円

ただし、乗車券類代 新幹線 上田-東京 3人分料金として、上記金額を受領しました。

本領収証は時間がたつと文字が薄くなる場合がありますので、長期間保存する場合はコピーをお取り下さい。

東日本旅客鉄道株式会社
上田802 No.000054



領 収 証

2016年 2月17日

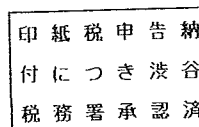
天桜会 様

金4,140円

ただし、乗車券類代 新幹線 3人分代金 上田-長野として、上記金額を受領しました。

本領収証は時間がたつと文字が薄くなる場合がありますので、長期間保存する場合はコピーをお取り下さい。

東日本旅客鉄道株式会社
上田301 No.000006



天桜会政務活動費

天 桜 会

領 収 書

2016年 02月 18日

車両番号 1053

運 賃 ¥900円

迎 車 ¥180円

合計 ¥1080円

立替 円

松葉タクシー

《松葉タクシーグループ》

☎ 経井沢 本社 0267-42-2181
経井沢 追分 0267-45-5731
小諸 営業所 0267-22-2323
上田 営業所 0268-23-1161
佐久 本社 0267-67-4321
しげの 本社 0268-62-0422
御代田営業所 0267-32-3311

ご乗車ありがとうございました

天 桜 会

領収証

毎度ご乗車ありがとうございます。

車両番号 1921号

2016年02月18日

乗車料金 ¥980円

立替金 円

〔迎車料金 ¥180円含む〕
上記の通り正に領収致しました。

省和タクシー株式会社

〒386-0018

上田市常田2-3-4

TEL 0268-22-0400

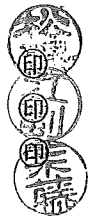
出張報告書

平成 28年 2月 19日

会派名 天稷会
代表者 松隈 清之 様

出張者

松隈 清之
江副 康成
柴藤 泰輔



下記のとおり出張したので、その概要を報告します。

記

- 1 出張先 浅間リサーチエクステンションセンター「AREC」
(長野県上田市常田三丁目 15 番 1 号)
- 2 出張日時 平成28年2月17日(水)から18日(木)まで
- 3 出張要件 産学官連携による地域中小企業支援とそこから波及する地域活性化について
- 4 処理内容 物流都市からものづくり都市へその政策の一助としたい
- 5 調査所感 出張者ごとに別紙のとおり添付します。

(別紙)

5 出張者ごとの調査所感

出張者 松隈清之



産官学の連携は小規模自治体ではなかなか手が出せないという先入観もあったが、上田市の取り組みは参考になるところが多かった。地元国立大学があるというのは大きなアドバンテージではあるが、本市も少しエリアを広げれば国立、私立の大学は立地しており、また産総研、九州シンクロトロン光研究センターなど活用次第では可能性を見出すことも出来るであろう。ただし、上田市の事例でも感じた事であるが、産・学を結びつける官の役割が大きい。中途半端な取り組みでは失敗するリスクもあり、上田市を始め先進地の調査研究と人材育成が欠かせないと感じた。

5 出張者ごとの調査所感

出張者 江副 康成



まず、今回は上田市観光産業振興議員連盟の議員の皆さんのご案内で、上田市行政視察として信州大学繊維学部にありますARECで産学官連携との取り組みについてお話をお聞きする機会を得ることが出来ました。

大河ドラマ「真田丸」の主人公真田幸村公を生んだ上田市ならではの心遣いで、陣羽織姿の議員さんのお出迎えであり、おもてなしの心遣いに只々感謝いたしております。

国立大学の敷地に地元上田市が施設を建設し、研究をサポートするというのは画期的な取り組みです。ここを拠点に地元企業等へ進んだ技術を伝授する役目を果たされています。会員制をとっておられ、収支ベースでは黒字である一般財団法人として運営されています。ここの岡田センター長は上田市の職員でありましたが、当時の市長に命じられ、ARECに出向された方で、人口14万人都市レベルでこうした産学官連携で大いなる成果を出しておられるのは注目すべきことでした。産総研九州センター、九州シンクロトロン光研究センター、サガハイマツトを要する鳥栖市はその高度な技術を基に企業化するため集まるものを支援するのは活性化のチャンスであり、それを活かしたまちづくりをする責務があると思います。



次に町中の賑わいづくりについてです。今回の視察は上田市内に宿泊するというのが条件でした。上田市は真田氏の城下町ですが、街のポイントに真田十勇士のモニュメントが立てられており、そこを一巡りすると上田市を様々な角度から堪能することができます。まちなか循環バス「ぐるっと上田丸」で一巡りするのもよし、実際にホテル、観光案内所、店舗などでも手の入る地図を片手に街を巡るのもよし、全てスタンプを押せば、記念品を貰えることとなっていました。鳥栖市もこのような

モニュメント巡りの用意をすべきだと感じたところです。

以上





5 出張者ごとの調査所感

出張者 柴藤泰輔 

・産学官連携による中小企業支援とそこから波及する地域活性化について





浅間リサーチエクステンションセンターは215社の会員と49団体の賛助会員で交流・連携し様々な取り組みがなされています。センター長の説明で、地域の連携や人材確保の方策を強く感じました。上田市の人口は15万9千人余りで鳥栖市の倍以上です。大学も信州大学繊維学部があり、浅間リサーチエクステンションセンターも大学敷地内にあります。鳥栖市においては、九州シンクロトン光研究センター、産総研九州センターなどがありこれらの施設を上田市の事例と結びつけていくのが課題である。まず大学においては現在、短期大学が1校あるのみで大学誘致を含めた活動も必要となります。産学官連携が実現すれば、様々な企業の活性化につながると思われます。また今回は上田市観光産業振興議員連盟の議員の皆様のお出迎えがあり、上田市の視察の積極的に取り組まれているのを感じました。

政務活動費支出決定書

| | |
|---|---|
| 代表者 | 経理責任者 |
|  |  |

| | | |
|-------|---|---------|
| 会派名 | 天桜会 | |
| 支出項目 | 要請・陳情活動費 | 平成 27年度 |
| 支出決定日 | 平成27年11月11日 | |
| 支出金額 | 117,440円 | |
| 支出内訳 | 平成27年11月11日(水) 国道3号及び国道34号の整備促進についての要望活動 | |
| 支出の相手 | 松隈清之・柴藤泰輔 | |
| 支出年月日 | 平成27年11月11日 | |
| 備考 | | |

出張計画書兼受領書

| 決定 | 経理責任者 | 期間 | 出張者氏名 | 旅費(円) | 受領印 |
|---|---|----------------------------|-------|---------|---|
|  |  | 平成27年11月11日 1日 | 松隈 清之 | 58,720 |  |
| | | | 柴藤 泰輔 | 58,720 |  |
| | | | | | |
| | | | | | |
| | | | 合計 | 117,440 | |
| 出張先 | | 内 容 | | | |
| 東京都 | | ・国道3号及び国道34号の整備促進についての要望活動 | | | |

旅費明細

①1人当りの日当等

(単位:円)

| 日当 | 宿泊料 | 車賃(東京都内) | その他 | 合計 |
|-------|-----|----------|-----|-------|
| 2,600 | 0 | 2,900 | | 5,500 |

②1人当りの運賃表

(単位:円)

| 区間 | | 区分 | 交通手段 | 鉄道賃 モノレール | 新幹線 特急料金 | 航空賃 | バス 船賃 | その他 | 合計 |
|------|------|-----|-------|--------------|-------------|--------|----------|-----|--------|
| | | 往・片 | | | | | | | |
| 鳥栖 | 博多 | 往復 | JR | 1,120 | | | | | 1,120 |
| 博多 | 福岡空港 | 往復 | 地下鉄 | 520 | | | | | 520 |
| 福岡空港 | 羽田空港 | 往復 | ANA | | | 50,600 | | | 50,600 |
| 羽田空港 | 浜松町 | 往復 | モノレール | 980 | | | | | 980 |
| | | | | | | | | | 0 |
| | | | | | | | | | 0 |
| | | | | | | | | | 0 |
| | | | | | | | | | 0 |
| 合計 | | | | 2,620 | 0 | 50,600 | 0 | 0 | 53,220 |

| 内容 | | 金額 | 支出先 | 項目 |
|------|-------------|-------------|----------|--|
| 調査旅費 | | 117,440 | 鳥栖商工センター | ・研究研修費 ・資料作成費 ・広報費 ・調査旅費 ・資料購入費 ・その他の経費 |
| 支出番号 | 支出日 | 通帳引出日 | 立替者 | 清算日 |
| 7 | 2015年11月11日 | 2015年11月11日 | | 2015年11月13日 |

領 収 証 234305

平成 27 年 11 月 13 日


天桜会 様

| | | | | | | |
|-----|--|----|--|---|--|---|
| 金 額 | | 百万 | | 千 | | 円 |
| | | | | | | |

内消費税 〃

但し 〃

| 入 金 明 細 | |
|---------|-----------|
| 現金 | 〃 101,200 |
| 小切手 | 〃 |
| 振込 | 〃 |
| クレジット | 〃 |
| その他 | 〃 |




収入印紙
200円

協同組合 鳥栖商工センター
理事長 松雪秀敏
 〒841-0048 鳥栖市藤木町字若桜2番1

□事務局 TEL(0942)85-0727 FAX(0942)83-0488
 □旅行部 TEL(0942)85-1779 FAX(0942)83-0488

取扱者印



※取扱者印鑑を必ず押すこと。

※本証に公印、取扱者印、番号のなきもの及び金額の訂正並びに複写記入以外のものは無効とします。

出張報告書

平成 27年 11月 12日

会派名 天 桜 会
代表者 松 隈 清 之 様

出張者 松 隈 清 之
柴 藤 泰 輔



下記のとおり出張したので、その概要を報告します。

記

- 1 出張先 東京都(国土交通省)
- 2 出張日時 平成 27年 11月 11日(水)
- 3 出張要件 国道3号及び国道34号の整備促進についての要望活動
- 4 処理内容 関係部署に要望書を提出し早期実現を陳情
- 5 調査所感 出張者ごとに別紙のとおり添付します。

5 出張者ごとの調査所感

出張者

松隈清之^⑩

国道3号及び国道34号の拡幅の早期実現要望について下記の部署に挨拶及び要望書を提出した。

- ・国土交通省審議官 西脇 隆俊 氏
- ・国土交通省技官 池内 幸司 氏
- ・国土交通省事務次官 徳山 日出男 氏
- ・国土交通省道路局次長 青木 由行 氏
- ・国土交通省道路局審議官 五十嵐 崇博 氏
- ・国土交通省道路局総務課長 中原 淳 氏
- ・国土交通省道路局国道・防災課長 川崎 茂信 氏
- ・国土交通省道路局企画課長 増田 博行 氏
- ・国土交通省道路局長 森 昌文 氏(不在の為、秘書対応)



5 出張者ごとの調査所感

出張者 柴藤泰輔 氏

国道3号及び国道34号の拡幅の早期実現要望について下記の部署に挨拶及び要望書を提出した。

- ①国土交通省審議官 西脇隆俊 氏
- ②国土交通省技官 池内幸司 氏
- ③国土交通省事務次官 徳山日出男 氏
- ④国土交通省道路局審議官 五十嵐崇博 氏
- ⑤国土交通省道路局総務課長 中原 淳 氏
- ⑥国土交通省道路局国道・防災課長 川崎茂信 氏
- ⑦国土交通省道路局企画課長 増田博行 氏
- ⑧国土交通省道路局次長 青木由行 氏
- 国土交通省道路局長 森 昌文 氏(不在の為、秘書対応)

政務活動費支出決定書

| | |
|---|---|
| 代表者 | 経理責任者 |
|  |  |

| | | |
|-------|--------------------------------------|---------|
| 会派名 | 天桜会 | |
| 支出項目 | 資料作成費 | 平成 27年度 |
| 支出決定日 | 平成 27年 4月28日 | |
| 支出金額 | 8,148 円 | |
| 支出内訳 | コピー機リース料 (平成27年4月から平成27年9月まで6か月間) | |
| 支出の相手 | 鳥栖市市議会事務局 | |
| 支出年月日 | 平成 27年 4月28日 | |
| 備考 | | |

| 内容 | | 金額 | 支出先 | 項目 |
|---------------|-----------|-----------|----------|--|
| コピー料・コピー機リース料 | | 8,148 | 鳥栖市議会事務局 | <ul style="list-style-type: none"> ・研究研修費 ・調査旅費 ・資料作成費 ・資料購入費 ・広報費 ・その他の経費 |
| 支出番号 | 支出日 | 通帳引出日 | 立替者 | 清算日 |
| 3 | 27年 4月28日 | 27年 4月28日 | | 27年 4月28日 |

領 収 証

天桜会

様

平成27年4月8日

¥ 8,148



但 平成27年度コピー機リース料(4月~9月)として
上記正に領収いたしました。

鳥栖市議会事務局
局長 緒方 心一

係



政務活動費支出決定書

| | |
|---|---|
| 代表者 | 経理責任者 |
|  |  |

| | | |
|-------|---|---------|
| 会派名 | 天桜会 | |
| 支出項目 | 資料作成費 | 平成 27年度 |
| 支出決定日 | 平成 27年12月10日 | |
| 支出金額 | 20,889 円 | |
| 支出内訳 | コピー料 (平成27年4月から平成27年9月まで6か月間) コピー機リース料 (平成27年10月から平成27年3月まで6か月間) | |
| 支出の相手 | 鳥栖市市議会事務局 | |
| 支出年月日 | 平成 27年12月10日 | |
| 備考 | | |

| 内容 | | 金額 | 支出先 | | 項目 |
|---------------|-------------|-------------|----------|-----|--|
| コピー料・コピー機リース料 | | 20,889 | 鳥栖市議会事務局 | | <ul style="list-style-type: none"> ・研究研修費 ・調査旅費 ・資料作成費 ・資料購入費 ・広報費 ・その他の経費 |
| 支出番号 | 支出日 | 通帳引出日 | | 立替者 | 清算日 |
| 11 | 2015年12月10日 | 2015年12月10日 | | | 2015年12月10日 |

領 収 証

天桜会

様

平成27年12月(0)日



¥ 20,889

但 平成27年度コピー機コピー料(4月~9月)
リース料(10月~3月)として
上記正に領収いたしました。

鳥栖市議会事務局
局長 緒方 心一

係

政務活動費支出決定書

| | |
|---|---|
| 代表者 | 経理責任者 |
|  |  |

| | | |
|-------|--------------------------------------|---------|
| 会派名 | 天桜会 | |
| 支出項目 | 資料作成費 | 平成 27年度 |
| 支出決定日 | 平成 28年 3月30日 | |
| 支出金額 | 5,988 円 | |
| 支出内訳 | コピー機使用料 (平成27年10月から平成28年3月まで6か月間) | |
| 支出の相手 | 鳥栖市市議会事務局 | |
| 支出年月日 | 平成 28年 3月30日 | |
| 備考 | | |

| 内容 | | 金額 | 支出先 | | 項目 |
|------------------|------------|------------|----------|--|--|
| コピー機パフォーマンスチャージ料 | | 5,988 | 鳥栖市議会事務局 | | <ul style="list-style-type: none"> ・研究研修費 ・資料作成費 ・広報費 ・調査旅費 ・資料購入費 ・その他の経費 |
| 支出番号 | 支出日 | 通帳引出日 | 立替者 | | 清算日 |
| 17 | 2016年3月30日 | 2016年3月30日 | | | 2016年3月30日 |

別紙

領 収 証

平成 28 年 3 月 30 日

天桜会 様

¥ 5, 9 8 8 円



(ただし、平成 27 年度コピー機パフォーマンスチャージ料【H27.10～H28.3】として)

上記のとおり正に領収いたしました。

鳥栖市議会事務局 局長 緒方心一



政務活動費支出決定書

| | |
|---|---|
| 代表者 | 経理責任者 |
|  |  |

| | | |
|-------|--|---------|
| 会派名 | 天桜会 | |
| 支出項目 | 資料購入費 | 平成 27年度 |
| 支出決定日 | 平成 28年 2月18日 | |
| 支出金額 | 9,000 円 | |
| 支出内訳 | <p>AREC視察資料代</p> <p>※産学官連携による地域中小企業支援とそこから波及する地域活性化について、信州大学において講義の際の資料代として 1人3,000円×3人分</p> | |
| 支出の相手 | 一般財団法人浅間リサーチエクステンションセンター | |
| 支出年月日 | 平成 28年 2月18日 | |
| 備考 | | |

| 内容 | | 金額 | 支出先 | 項目 |
|-----------|-----------|-----------|----------------------------------|--|
| AREC視察資料代 | | 9,000 | 一般財団法人浅間 リサーチエクステンション センター | ・研究研修費 ・資料作成費 ・広報費 ・調査旅費 ・資料購入費 ・その他の経費 |
| 支出番号 | 支出日 | 通帳引出日 | 立替者 | 清算日 |
| 15 | 28年 2月18日 | 28年 2月18日 | | 28年 2月18日 |

1人3,000円×3人=9,000円

領 収 書

金 9,000 円



AREC視察(2月18日)資料代として、上記の金額を領収いたしました。

平成28年2月18日

鳥栖市議会 様

一般財団法人浅間リサーチエクステンションセンター
理事長 白井 汪芳
〒386-8567
長野県上田市常田3-15-1
信州大学繊維学部内AREC
TEL:0268-21-4377 FAX:0268-21-4382

政務活動費支出決定書

| | |
|---|---|
| 代表者 | 経理責任者 |
|  |  |

| | | |
|-------|---|---------|
| 会派名 | 天桜会 | |
| 支出項目 | 資料購入費 | 平成 27年度 |
| 支出決定日 | 平成 28年 3月31日 | |
| 支出金額 | 9,876 円 | |
| 支出内訳 | <p>平成27年4月から28年3月まで 1年間のしんぶん赤旗日曜版の購読料</p> <p>※革新団体発行の新聞の分析により、国体及び 市政に反映させるため</p> | |
| 支出の相手 | 日本共産党鳥栖市委員会 | |
| 支出年月日 | 平成 28年 3月31日 | |
| 備考 | | |

天桜会



線

新聞 雑誌名

しんぶん赤旗日刊紙

しんぶん赤旗日曜版

民主佐賀

1 823

823

2015 年 6 月号

上記の新聞が印刷された紙に貼られた、
送り状の「しんぶん赤旗」の印

日本共産党
鳥栖市委員会

鳥栖市本町2-76

0942-83-7131

天桜会



線

新聞 雑誌名

しんぶん赤旗日曜版

1 823

823

2015 年 4 月号

上記の新聞が印刷された紙に貼られた、
送り状の「しんぶん赤旗」の印

日本共産党東部地区委員会
佐賀市東佐賀町2-14
TEL 0952-29-0220

天桜会



線

新聞 雑誌名

しんぶん赤旗日曜版

1 823

823

2015 年 7 月号

上記の新聞が印刷された紙に貼られた、
送り状の「しんぶん赤旗」の印

日本共産党東部地区委員会
佐賀市東佐賀町2-14
TEL 0952-29-0220

天桜会



線

新聞 雑誌名

しんぶん赤旗日刊紙

1 823

823

2015 年 5 月号

上記の新聞が印刷された紙に貼られた、
送り状の「しんぶん赤旗」の印

日本共産党
鳥栖市委員会

鳥栖市本町2-76

0942-83-7131

天桜会

新聞・雑誌名 「しんぶん赤旗」日曜版

郵政 1 823

8 2 3 日

2015 年 10 月号

日本共産党東部地区委員会
佐賀市東佐賀町2-14
TEL 0952-29-0220



額取書



天桜会

新聞・雑誌名 「しんぶん赤旗」日曜版

郵政 1 823

8 2 3 日

2015 年 11 月号

日本共産党東部地区委員会
佐賀市東佐賀町2-14
TEL 0952-29-0220



額取書



天桜会

新聞・雑誌名 「しんぶん赤旗」日曜版

郵政 1 823

8 2 3 日

2015 年 8 月号

日本共産党東部地区委員会
佐賀市東佐賀町2-14
TEL 0952-29-0220



額取書



天桜会

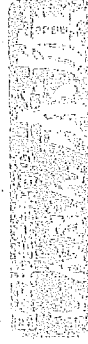
新聞・雑誌名 「しんぶん赤旗」日曜版

郵政 1 823

8 2 3 日

2015 年 9 月号

日本共産党東部地区委員会
佐賀市東佐賀町2-14
TEL 0952-29-0220



額取書



天桜会

823 円

2015 年 12 月号

しんぶん赤旗日刊紙

しんぶん赤旗日曜版

民主佐賀

女性のひろば

佐賀市東佐賀町2-14
0952-29-0220

日本共産党
東部地区委員会

天桜会

823 円

2016 年 1 月号

しんぶん赤旗日曜版

日本共産党東部地区委員会
佐賀市東佐賀町2-14
TEL 0952-29-0220

2000万人「戦争法の廃止を求める統一署名」にご協力ください。

天桜会

823 円

2016 年 2 月号

しんぶん赤旗日曜版

日本共産党東部地区委員会
佐賀市東佐賀町2-14
TEL 0952-29-0220

天桜会

823 円

2016 年 3 月号

しんぶん赤旗日刊紙

しんぶん赤旗日曜版

民主佐賀



女性のひろば

鳥栖市本町2-76

0942-83-7131

日本共産党
鳥栖市委員会

政務活動費支出決定書

| | |
|---|---|
| 代表者 | 経理責任者 |
|  |  |

| | | |
|-----------|--------------|---------|
| 会 派 名 | 天 桜 会 | |
| 支 出 項 目 | その他の経費 | 平成 27年度 |
| 支 出 決 定 日 | 平成 27年 4月17日 | |
| 支 出 金 額 | 36,586 円 | |
| 支 出 内 訳 | プリンターカートリッジ代 | |
| 支 出 の 相 手 | 有限会社 永文堂 | |
| 支 出 年 月 日 | 平成 27年 4月17日 | |
| 備 考 | | |



| 内容 | | 金額 | 支出先 | 項目 |
|--------------|------------|------------|---------|--|
| プリンターカートリッジ代 | | 36,586 | 有限会社永文堂 | ・研究研修費 ・資料作成費 ・広報費 ・調査旅費 ・資料購入費 ・ その他の経費 |
| 支出番号 | 支出日 | 通帳引出日 | 立替者 | 清算日 |
| 1 | 2015年4月17日 | 2015年4月17日 | | 2015年4月17日 |

資料作成のためのプリンタートナー

カートリッジBCI326+325/6 単価 5,646円×6×消費税=36,586円

| | |
|---|--|
| 領 収 証 | |
| 天 稜 会 様 | |
| 平成 27 年 4 月 17 日 | |
| 金額 ¥ 36,586- | |
| 内 訳 事務用品代として | |
| カートリッジ BCI326+325/6 | |
| (6 × 5646) × 1.08 | |
| 上記の金額正に領収いたしました | |
| 〒841-0033 鳥栖市本通町1丁目 有限 永文堂 会社 代表取締役 永 渕 美規恵 TEL 83-2456 FAX 83-2731 | 総合事務機で奉仕する 複写機・OA機器・文具 事務用品・スチール家具 印刷 名 刺 |

政務活動費支出決定書

| | |
|---|---|
| 代表者 | 経理責任者 |
|  |  |

| | | |
|-------|--------------|---------|
| 会派名 | 天桜会 | |
| 支出項目 | その他の経費 | 平成 27年度 |
| 支出決定日 | 平成 27年 4月28日 | |
| 支出金額 | 14,552 円 | |
| 支出内訳 | プリンターカートリッジ代 | |
| 支出の相手 | 有限会社 永文堂 | |
| 支出年月日 | 平成 27年 4月28日 | |
| 備考 | | |

| 内容 | | 金額 | 支出先 | 項目 |
|--------------|------------|------------|---------|--|
| プリンターカートリッジ代 | | 14,552 | 有限会社永文堂 | ・研究研修費 ・調査旅費 ・資料作成費 ・資料購入費 ・広報費 ・その他の経費 |
| 支出番号 | 支出日 | 通帳引出日 | 立替者 | 清算日 |
| 2 | 2015年4月28日 | 2015年4月28日 | | 2015年4月28日 |

資料作成のためのプリンタートナー

カートリッジLC11BK-2P 単価 2,249円 × 2 × 消費税=4,858円
 カートリッジLC11BK-2P 単価 4,488円 × 2 × 消費税=9,694円

領 収 証

天 桜 会 様

平成 27 年 4 月 28 日

金額 14,552 -

内 訳 事務用品代として

プリナーカートリッジ LC11BK-2P (2 × 2249) } ×
 LC11BK-2P (2 × 4488) } 108 (税)

上記の金額正に領収いたしました

総合事務機で奉仕する

複写機・OA機器・文具
事務用品・スチール家具
印 判 名 刺



〒841-0033 鳥栖市本通町1丁目

有限 永文堂 会社

代表取締役 永 淵 美規恵

TEL 83-2456
FAX 83-2731

政務活動費支出決定書

| | |
|---|---|
| 代表者 | 経理責任者 |
|  |  |

| | | |
|-------|--------------|---------|
| 会派名 | 天桜会 | |
| 支出項目 | その他の経費 | 平成 27年度 |
| 支出決定日 | 平成 27年11月18日 | |
| 支出金額 | 7,552 円 | |
| 支出内訳 | プリンターカートリッジ代 | |
| 支出の相手 | 有限会社 永文堂 | |
| 支出年月日 | 平成 27年11月18日 | |
| 備考 | | |



| 内容 | | 金額 | 支出先 | 項目 |
|--------------|-------------|-------------|---------|--|
| プリンターカートリッジ代 | | 7,552 | 有限会社永文堂 | <ul style="list-style-type: none"> 研究研修費 資料作成費 広報費 調査旅費 資料購入費 その他の経費 |
| 支出番号 | 支出日 | 通帳引出日 | 立替者 | 清算日 |
| 8 | 2015年11月18日 | 2015年11月18日 | | 2015年11月18日 |

資料作成のためのプリンタートナー

カートリッジBCI-325BK2K 単価 2,331円×3×消費税=7,552円

| | |
|--|--|
| 領 収 証 | |
| 天 桧 会 様 | |
| 平成 27 年 11 月 18 日 | |
| 金額 7,552 | |
| 内 訳 事務用品代として | |
| カートリッジ BCI-325 PGBK2K | |
| (32x2331) x 1.08 | |
| 上記の金額正に領収いたしました | |
| 総合事務機で奉仕する 複写機・OA機器・文具 事務用品・スチール家具 印刷機・名刺 | 〒841-0033 鳥栖市本通町1丁目 有限会社 永文堂 代表取締役 永 淵 美規恵 TEL 83-2456 FAX 83-2731 |

政務活動費支出決定書

| | |
|---|---|
| 代表者 | 経理責任者 |
|  |  |

| | | |
|-------|--------------|---------|
| 会派名 | 天桜会 | |
| 支出項目 | その他の経費 | 平成 27年度 |
| 支出決定日 | 平成 28年 1月15日 | |
| 支出金額 | 1,881 円 | |
| 支出内訳 | プリンターカートリッジ代 | |
| 支出の相手 | amazon | |
| 支出年月日 | 平成 28年 1月15日 | |
| 備考 | | |

| 内容 | | 金額 | 支出先 | 項目 |
|--------------|------------|------------|--------|--|
| プリンターカートリッジ代 | | 1,881 | amazon | <ul style="list-style-type: none"> ・研究研修費 ・調査旅費 ・資料作成費 ・資料購入費 ・広報費 ・その他の経費 |
| 支出番号 | 支出日 | 通帳引出日 | 立替者 | 清算日 |
| 12 | 2016年1月15日 | 2016年1月15日 | | 2016年1月15日 |

資料作成のためのプリンタートナー

カートリッジBCI-325BK2P

DxMGXM0Mk 2016/01/15

Page 1 of 1



天桜会 経理責任者 江副康成様 NDD



DxMGXM0Mk/-1 of 1-/exp-jp-timed/6074017

納品書

ご注文日 2016/01/15

ご注文番号

503-4802144-4287866

納品書番号 DxMGXM0Mk

発行日 2016/01/15

| 数量 | 商品名 | 種類 | 金額(税込) |
|----|--|-----------------------|--------|
| 1 | Canon キヤノン 純正 インクカートリッジ BCI-325 ブラック 2個パック BCI-325PGBK2P(** P-3-C321C189 **) B00773795C, 4960999819716 | Personal Computers | ¥1,881 |

小計 ¥1,881
 配送料・手数料 ¥0
 合計 ¥1,881

お支払い方法: クレジットカード ¥1,881
 JCB

お支払い残高 ¥0

Amazon.com Int'l Sales, Inc.
 410 Terry Avenue North
 Seattle, WA 98109-5210, USA

商品の保証書について

当サイトでは、配送の都合上、この納品書の発行日をお買い上げ日とさせていただきます。商品の保証書にはお買い上げ日を記入しておりませんので、納品書は保証書と一緒に保管ください。保証、修理等については、直接各メーカーまでお問い合わせください。なお、この納品書の再発行は承っておりません。必要な場合は、お手数ですがコピーをご利用ください。

領収書について

PCサイトの「アカウントサービス」内にある注文履歴画面から領収書データを表示することができますので、印刷してご利用ください(代金引換、コンビニ・ATM・ネットバンキング・電子マネー払いでお支払いの場合を除く)。領収書について詳しくは、ヘルプページをご確認ください。

返品・返金/交換について

商品の返品、または交換方法は、ヘルプページを必ずご確認のうえ、サイト上で手続きをしてください。

<http://www.amazon.co.jp/henpin>

備考欄 (返品理由など)



お客様のご注文に関する情報は、「アカウントサービス」でご確認ください。

80/DxMGXM0Mk/-1 of 1-/YAMATO_REG_036/exp-jp-timed/6074017/0115-18:00/0115-12:30/dc-owl Pack Type : XM37



天桜会政務活動費

政務活動費支出決定書

| | |
|---|---|
| 代表者 | 経理責任者 |
|  |  |

| | | |
|-------|--------------|---------|
| 会派名 | 天桜会 | |
| 支出項目 | その他の経費 | 平成 27年度 |
| 支出決定日 | 平成 28年 1月28日 | |
| 支出金額 | 4,662 円 | |
| 支出内訳 | ファイル代 | |
| 支出の相手 | 文具でぶんぐ | |
| 支出年月日 | 平成 28年 1月28日 | |
| 備考 | | |

| 内容 | | 金額 | 支出先 | 項目 |
|-------|------------|------------|--------|--|
| ファイル代 | | 4,662 | 文具でぶんぐ | ・研究研修費 ・資料作成費 ・広報費 ・調査旅費 ・資料購入費 ・その他の経費 |
| 支出番号 | 支出日 | 通帳引出日 | 立替者 | 清算日 |
| 13 | 2016年1月28日 | 2016年1月28日 | | 2016年1月28日 |

資料整理のためのファイル

領収証

2016年01月28日(木)

様

合計金額 **¥4,662.-**

(内消費税 ¥345)

但し、

 として上記正に領収いたしました。

株式会社クキナミ
 文具でぶんぐ
 佐賀県鳥栖市古賀町322
 TEL: 0942-85-3838
 担:001 印

対象No. 02-261814
 領収書No. 5470

※保管される場合は、印字面を内側に
 折りたたみ保管して下さい。



文具でぶんぐ

TEL:0942-85-3838

FAX:0942-81-2211

 ★ 本日はハチの日セール! ★
 ★ 定価価格より20%OFF! ★

2016年01月28日(木) 18:17

パ-リンクファイル17
 49 71660 01305 0

@518 6点 ¥3,108
 (割引 20% -780)

#フラットファイルJA4S型17
 49 02205 58830 6

@518 3点 ¥1,554

.....
 お買上点数 9

合 計 ¥4,662

(内消費税等) ¥345

お預り ¥5,000

お金釣り ¥338

(CD: 000000005)

No.02-261814 担: [REDACTED]

9800022618143

| 購入年月日 | 品名 | 単価(円) | 数量 | 主たる保管場所等 | 備考 |
|------------|---------------------------|--------|----|----------|----|
| 2015/1/15 | 中国・韓国が死んでも教えない近現代史 | 637 | 1 | 柴藤 泰輔 | |
| 2015/1/15 | 中国ガン | 1,620 | 1 | 柴藤 泰輔 | |
| 2015/1/15 | 日本は中国人の国になる | 1,512 | 1 | 柴藤 泰輔 | |
| 2015/1/15 | だから日本は世界から尊敬される | 777 | 1 | 柴藤 泰輔 | |
| 2015/1/15 | 尖閣問題。真実のすべて | 1,028 | 1 | 柴藤 泰輔 | |
| 2015/1/15 | 中国「日本侵略」の野望をこう打ち砕け! | 956 | 1 | 柴藤 泰輔 | |
| 2015/1/15 | 国民の修身 | 1,080 | 1 | 柴藤 泰輔 | |
| 2015/1/15 | 兵法がわかれば中国人がわかる | 1,080 | 1 | 柴藤 泰輔 | |
| 2015/1/15 | 中国の恫喝に屈しない国 | 1,007 | 1 | 柴藤 泰輔 | |
| 2015/1/15 | 中国人と韓国人が作った「インチキ神話」に操られる日 | 1,512 | 1 | 柴藤 泰輔 | |
| 2015/1/15 | だから中国は日本の農地を買いにやってくる | 1,404 | 1 | 柴藤 泰輔 | |
| 2015/1/15 | 日本の決断 | 1,404 | 1 | 柴藤 泰輔 | |
| 2015/1/15 | めぐみへ 横田早紀江、母の言葉 | 1,512 | 1 | 柴藤 泰輔 | |
| 2015/1/15 | 拉致 | 1,080 | 1 | 柴藤 泰輔 | |
| 2015/1/15 | 拉致問題を考えなおす | 1,620 | 1 | 柴藤 泰輔 | |
| 2014/12/14 | 「朝日新聞」は何をしたのか | 853 | 1 | 柴藤 泰輔 | |
| 2014/12/14 | 反日中韓 | 1,058 | 1 | 柴藤 泰輔 | |
| 2014/12/14 | 日韓併合の真実 | 950 | 1 | 柴藤 泰輔 | |
| 2014/12/7 | ひと目でわかる慰安婦問題の真実 | 1,620 | 1 | 柴藤 泰輔 | |
| 2014/12/7 | 朝日新聞「日本人への大罪」 | 1,512 | 1 | 柴藤 泰輔 | |
| 2014/12/7 | 修身尋常小学校教科書に学ぶ | 2,700 | 1 | 柴藤 泰輔 | |
| 2014/12/7 | 反日日本人 | 1,296 | 1 | 柴藤 泰輔 | |
| 2014/11/28 | 議会運営質疑応答集 | 36,900 | 1 | 柴藤 泰輔 | |
| 2014/11/23 | 北方領土をとりもどす | 600 | 1 | 柴藤 泰輔 | |
| 2014/11/23 | よくわかる慰安婦問題 | 800 | 1 | 柴藤 泰輔 | |
| 2014/11/23 | 河野談話の虚構 | 1,200 | 1 | 柴藤 泰輔 | |
| 2014/11/17 | 希望の現場メタンハイグレード | 1,404 | 1 | 柴藤 泰輔 | |
| 2014/11/17 | オレ様国家中国の常識 | 1,512 | 1 | 柴藤 泰輔 | |
| 2014/11/17 | ぼくらの祖国 | 1,728 | 1 | 柴藤 泰輔 | |
| 2014/11/17 | 吉田松陰が復活する | 1,620 | 1 | 柴藤 泰輔 | |
| 2014/11/16 | 中国の自業自得 | 1,296 | 1 | 柴藤 泰輔 | |
| 2014/11/16 | 日本の領土問題 | 1,512 | 1 | 柴藤 泰輔 | |
| 2014/11/16 | 自分で考える集団的自衛権 | 1,512 | 1 | 柴藤 泰輔 | |
| 2014/10/20 | 日本人なら知っておきたい昭和戦後史 | 1,620 | 1 | 柴藤 泰輔 | |
| 2014/10/20 | 悲韓論 | 1,080 | 1 | 柴藤 泰輔 | |
| 2014/10/20 | 2015年中国の真実 | 972 | 1 | 柴藤 泰輔 | |
| 2014/10/20 | すべては朝日新聞から始まった慰安婦問題 | 972 | 1 | 柴藤 泰輔 | |
| 2014/4/16 | 南京大虐殺のまぼろし | 1,007 | 1 | 柴藤 泰輔 | |
| 2014/4/16 | 日本は「海」から再生せできる | 1,404 | 1 | 柴藤 泰輔 | |
| 2014/4/16 | 北朝鮮の真実 | 1,620 | 1 | 柴藤 泰輔 | |
| 2014/4/16 | 世界を号泣させた日本人 | 1,080 | 1 | 柴藤 泰輔 | |
| 2014/4/16 | 13歳からの拉致問題 | 1,728 | 1 | 柴藤 泰輔 | |
| 2014/4/16 | 素晴らしかった日本の先生とその教育 | 1,512 | 1 | 柴藤 泰輔 | |
| 2014/4/16 | 拉致2 | 1,620 | 1 | 柴藤 泰輔 | |
| 2014/4/16 | 取り戻せ!日本の正気 | 1,620 | 1 | 柴藤 泰輔 | |
| 2014/4/16 | めぐみと私の35年 | 1,296 | 1 | 柴藤 泰輔 | |
| 2014/4/16 | 従軍慰安婦の真実 | 1,080 | 1 | 柴藤 泰輔 | |

